

平成 23 年度 事業報告書

I 産学官連携の推進

1 産学官連携推進事業

国際的な技術革新が急速に進展し、国内外の企業間競争が激化していることから、本県産業においては、新技術・新商品の開発や新分野への進出等が求められている。このため、産学官が連携し富山ならではの先端産業の振興や新産業の育成・創出を図るため次の事業を実施。

(1) 産学官連携推進体制の整備

新産業の創出を目的に、企業の技術ニーズと大学等の研究シーズとのマッチングを進めるため専任コーディネータ(1名)を配置し、新規プロジェクトの企画・調整、知的財産権(特許)関係の調査相談等を行うなど、産学官のコーディネート機能の強化を図る事業を実施。

(2) とやま産学官連携推進事業

県内産業の発展を図るため、産学官連携プロデューサー(2名)やマーケティングマネージャー(1名)を配置し、企業訪問の促進を中心に、産学官のネットワークの充実を図るとともに、産学官の連携による国の競争的研究開発公募事業や新商品・新事業創出公募事業等の促進を図る事業を実施。

(3) ⑧次世代自動車ネットワーク形成事業

次世代自動車支援員(1名)を配置し、次世代自動車産業への参入に意欲的な企業を対象に、次世代自動車に関する技術や市場に関する情報を共有するネットワークを形成するための準備やセミナー等を開催。

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|---------------------------------|----------------------------|------------------|------|
| H23. 5. 26(木) | (仮称)次世代自動車研究ネットワーク設立準備会の開催 | 富山技術交流ビル | 29名 |
| H23. 10. 19(水) | 第1回セミナー | 富山県民会館 | 100名 |
| H23. 11. 16(水) ～11. 17(木) | 次世代自動車セミナー(実習編) | | 91名 |
| | ① 部品展示会(粗分解) | 富山県ものづくり研究開発センター | |
| H23. 11. 29(火) | ② 分解見学セミナー | 〃 | 44名 |
| H23. 12. 20(火) ～24. 2. 15(水) | ③ 部品展示会(細分解) | 〃 | |
| H23. 12. 8(木) | 第2回セミナー | 富山県工業技術センター | 58名 |
| H24. 3. 9(金) | 第3回セミナー | 富山技術交流ビル | 68名 |

(4) ⑨医薬工連携ネットワーク構築事業

医薬工連携推進員(1名)を配置し、県内の医療機器産業育成のため、富山県内ものづくり企業を中心に「とやま医薬工連携ネットワーク」を構築し、シンポジウムや講習会などを通じた最先端の医療機器に関する国内・海外の動向、薬事法に関する情報提供、県内ものづくり企業などへのニーズ・シーズのマッチングの機会提供、医療・製薬機器の企業見学会を実施。

また、今後の活動をより具体化するため、3つの部会(福祉機器部会、医療機器部会、製薬機器部会)を立ち上げて、専門的な話題の提供を実施。

① 医薬工連携ネットワークの形成

通年を通して県内外の企業や各種団体等に対して、とやま医薬工連携ネットワークへの加入募集を実施。

- ・ 募集期間：H23. 5 初旬～H24. 3. 31
- ・ ネットワーク会員数：192名

② シンポジウム、講習会等の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|----------------|----------------------------|---------------------|------|
| H23. 10. 25(火) | とやま医薬工連携ネットワーク キックオフシンポジウム | 富山県共生センターサンフォルテ | 132名 |
| H23. 11. 15(火) | 医薬工連携講習会(第1回) | 富山国際会議場 | 59名 |
| | ・医療機器に関する個別相談会 | 〃 | 11社 |
| H23. 12. 14(水) | 医薬工連携講習会(第2回) | 富山県総合情報センター | 89名 |
| H24. 2. 3(金) | 医薬工連携講習会(第3回) | オークスカナルパークホテル富山 | 45名 |
| H23. 11. 8(火) | 企業見学会(第1回) | (株)島津製作所三条工場(京都市) | 28名 |
| H24. 1. 16(月) | 企業見学会(第2回) | リードケミカル(株)久金工場(上市町) | 42名 |

③ 運営委員会、専門部会の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|----------------|------------------|-------------|------|
| H23. 8. 30(火) | 運営委員会(第1回) | 富山技術交流ビル | 10名 |
| H23. 10. 13(木) | 運営委員会(第2回) | 〃 | 10名 |
| H23. 12. 7(水) | 運営委員会(第3回) | 〃 | 10名 |
| H23. 12. 20(火) | 専門部会(第1回) | 〃 | 52名 |
| | ・福祉機器部会 | 〃 | 36名 |
| | ・医療機器部会 | 〃 | 41名 |
| | ・製薬機器部会 | 〃 | 35名 |
| H24. 1. 24(火) | 専門部会(第2回) | 富山県総合情報センター | 40名 |
| | ・福祉機器部会 | 〃 | 39名 |
| | ・医療機器部会 | 〃 | 35名 |
| H24. 2. 28(火) | ・製薬機器部会(製剤設備見学会) | 富山県薬事研究所 | 33名 |
| | (講演会) | 富山県衛生研究所 | 34名 |
| H24. 2. 27(月) | 専門部会(第3回) | 名鉄トヤマホテル | 30名 |
| | ・福祉機器部会 | 〃 | 28名 |
| | ・医療機器部会 | 〃 | 28名 |

(5) **新**富山県航空機産業交流会事業

航空機産業への県内企業の新規参入促進等を目的に設置された富山県航空機産業交流会が実施する、技術講習会、航空機産業先進地視察等への活動支援を実施。

① 講習会等の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|-------------------------|-----------|--------------------------|-------|
| H23. 9. 27(火) | 講習会(第1回) | 富山県民会館 | 44名 |
| H23. 11. 28(月) | 講習会(第2回) | 〃 | 30名 |
| H24. 1. 17(火) | 講習会(第3回) | 〃 | 40名 |
| H24. 2. 13(月) | 講習会(第4回) | 〃 | 42名 |
| H23. 11. 9(水)～11. 10(木) | 航空機産業視察研修 | 多摩川精機、航空宇宙シンポジウム(メッセ名古屋) | 県内22名 |

(6) **新**航空機産業販路開拓支援事業

航空機産業販路開拓支援員(2名)を配置し、航空機産業への県内企業の新規参入促進及び既参入企業の販路開拓を支援するため、国際展示会(東京国際航空宇宙産業展2011)への出展、富山県航空機産業交流会に関する企業紹介パンフレットの作成及びホームページの開設を実施。

- ① 東京国際航空宇宙産業展 2011 への出展
 - ・開催期間H23. 10. 26(水)～10. 28(金)
 - ・出展企業12社(石金精機、エムダイヤ、スギノマシン、日清工業、日本成工、北熱、北陸精機、北陸電気工業、ミズノマシンリー、ムラ・エアロスペース、レックス、ワシマイヤー)
- ② 富山県航空機産業交流会パンフレットの作成
 - ・企業紹介、P36、カラー、1000部
- ③ 富山県航空機産業交流会ホームページの開設
 - ・新着情報、交流会概要、交流会活動、企業紹介等

(7) **先端研究拠点交流事業**

中部東海地方の産・学・官との人的ネットワークの構築により、最先端の研究情報の収集や本県の科学技術の振興及び新産業の創出を図るため、名古屋を中心とする航空機産業関係者や諸研究機関の富山県関係者の方々と、本県試験研究機関の研究者、航空機関連企業関係者等との交流事業を実施。

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|----------------|-------------------|---------------|-----------------|
| H23. 11. 9(水) | 先端施設視察 | 多摩川精機(株)(長野県) | 21名 |
| | 情報交換会 | 東天紅 名古屋店 | 富山 22名 中部 6名 |
| H23. 11. 10(木) | 展示会視察「メッセナゴヤ2011」 | ポートメッセなごや | 21名 |

(8) **新**新商品・新事業創出公募事業

産学官の研究グループからバイオ、深層水、ものづくりなどの成長分野を中心に、研究開発テーマを公募し、新商品・新事業創出に結びつく研究の実施を委託。

- ・応募件数 32件
- ・採択件数 10件(①バイオ分野1件、②医薬工業連携分野3件、③深層水分野1件、④環境・エネルギー分野1件、⑤ものづくり分野2件、⑥航空機分野1件、⑦次世代自動車分野1件)

| グループ代表者 | 課 題 名 | 当初委託金額 | 23年度支出額 |
|------------------|--|----------------|----------------|
| ① (株)パソロジー研究所 | パイルアップ組織アレイ作製装置の試作およびパイルアップ組織アレイの有用性評価 | 円 2,000,000 | 円 2,000,000 |
| ② (株)ビー・エム・プロダクツ | ファインセラミックス(YSZ)を使用した識別可能なカラー白の開発 | 2,000,000 | 2,000,000 |
| ② テイカ製薬(株) | ナノファイバーを薬物リザーバーとする経皮吸収剤の開発 | 2,000,000 | 2,000,000 |
| ② (株)ソフト | 救急車サーバ画像伝送処理システムの研究開発 | 2,000,000 | 2,000,000 |
| ③ 堀岡養殖漁業協同組合 | 養成シロエビの脱皮個体と脱皮殻の利用による新商品の開発 | 2,000,000 | 2,000,000 |
| ④ (株)スギノマシン | 炭素電極への応用を目的としたセルロースナノファイバーの最適化 | 2,000,000 | 2,000,000 |
| ⑤ 新高清掃(株) | 廃プラスチックを有効利用した透水性と保水性を兼備した歩道舗装の試作開発 | 2,000,000 | 1,761,953 |
| ⑤ (株)高松メッキ | 摩擦攪拌接合によるマグネシウム合金構造体作製及び表面処理技術の開発 | 2,000,000 | 1,784,885 |
| ⑥ ワシマイヤー(株) | 航空機用高強度アルミニウム合金の押出し技術の開発 | 2,000,000 | 2,000,000 |
| ⑦ 速水発条(株) | 次世代ビークル用の軽量・高機能な新規CFRP製ゼンマイばね創製技術の開発 | 2,000,000 | 1,528,424 |
| 計 | 10件 | 20,000,000 | 19,075,262 |

(9) **⑧** 高度技術実用化支援事業

産学官の研究グループから高度な技術を導入した商品開発等への取組み課題を公募し、本県の新商品の開発及び新事業の創出を図るためモデル的な提案について実施を委託。(2年度にわたる継続実施が可能)

・応募件数 9件 ・採択件数 2件 (継続実施件数 22年度3件)

| グループ代表者 | | 課題名 | 当初委託金額 | 23年度支出額 |
|---------|------------|------------------------------------|----------------|----------------|
| 22年度 | (株)タカギセイコー | SUS,AlクラッドSUS基板へのエラストマーの接合 | 円 3,000,000 | 円 2,998,789 |
| | 岩城工業(株) | 航空機用部品事業のコスト競争力強化技術の開発 | 3,000,000 | 3,000,000 |
| | (株)オーギャ | せん断力検出可能なローコスト触覚センサの研究開発 | 4,000,000 | 4,000,000 |
| 計 | | 3件 | 10,000,000 | 9,998,789 |
| 23年度 | 立山マシン(株) | ホローカソード型高密度プラズマ源の開発および微細パターン作製への応用 | 5,000,000 | 5,000,000 |
| | 中越パルプ工業(株) | セルロースを高度利用した軽量高強度プラスチック材料の研究 | 5,000,000 | 3,769,870 |
| 計 | | 2件 | 10,000,000 | 8,769,870 |

(10) **⑨** オープンイノベーション型先端研究公募事業

大学等との共同研究や工業技術センターのバトンゾーン研究会により得られた技術シーズについて、富山県ものづくり研究開発センターの資源を活用し、より高度化する研究テーマを公募し、先端研究開発を委託。(2年度にわたる継続実施)

・応募件数 4件 ・採択件数 2件

| グループ代表者 | | 課題名 | 当初委託金額 | 23年度支出額 |
|---------|-------------|--|----------------|----------------|
| 23年度 | (株)エヌエスブレーン | スマート・コンフォート・ナノテクスタイルの技術開発 | 円 5,000,000 | 円 3,749,841 |
| | (株)北熱 | ルーパフィルター型 AIP による高耐食性・高硬度セラミックス DLC 膜の開発と高機能樹脂加工への適用 | 5,000,000 | 4,742,677 |
| 計 | | 2件 | 10,000,000 | 8,492,518 |

(11) **⑩** ロボット技術開発支援事業

ロボット産業分野について創出と育成を図り、さらに発展していくよう、次の事業を実施。

① とやまロボット技術研究ネットワーク運営事業(定例会の開催)

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|----------------|----------|------------------|------|
| H23. 6. 21(火) | 定例会(第1回) | 富山技術交流ビル | 34名 |
| H23. 9. 6(火) | 定例会(第2回) | 〃 | 38名 |
| H23. 10. 18(火) | 定例会(第3回) | 〃 | 38名 |
| H23. 12. 13(火) | 定例会(第4回) | 〃 | 41名 |
| H24. 2. 14(火) | 定例会(第5回) | 富山県ものづくり研究開発センター | 45名 |

② 次世代ロボット技術開発支援事業

産学官の共同研究グループによるロボットに関する技術開発の研究テーマを公募し、新商品・新事業創出に結びつく研究の実施を委託。

・応募件数 3件 ・採択件数 2件

| グループ代表者 | | 課題名 | 当初委託金額 | 23年度支出額 |
|-------------|----------|-----------------------------------|----------------|----------------|
| 国立大学法人 富山大学 | (株)オーパーツ | ケモカイン濃度勾配による細胞遊走制御バイオ・ロボット | 円 2,000,000 | 円 1,783,433 |
| | (株)オーパーツ | 汎用ロボットにおける高周波誘導加熱(IH)でのはんだ付け技術の研究 | 2,000,000 | 2,000,000 |
| 計 | | 2件 | 4,000,000 | 3,783,433 |

③ ロボット技術研究交流事業

「2011 国際ロボット展(主催; 日本ロボット工業会、日刊工業新聞社)」に出展し、本県の有するロボット要素技術の集積やロボット技術研究ネットワークの取組等を積極的にPRするとともに、出展企業の事業展開への支援を実施。

(12) 地域産学官連携強化支援事業 (とやま産学官金交流会 2011)

新産業や地域イノベーションの創出、あるいは地域の産業競争力向上のため、地域の中堅中小企業、大学・高等専門学校や公設試験研究機関の研究者、資金面で支援する金融機関等が活発に交流する場を提供することを目的に産学官金交流会を開催。

① 総参加者数 415 名

② 交流会(富山国際会議場)

・開催日 H23. 11. 25(金)

・基調講演参加者 311 名

・分科会参加者 A(環境・新エネルギー)80 名、B(医薬工連携)100 名、C(ものづくり)74 名

・パネル展示出展 125 件

③ 情報交換会参加者 113 名

(13) 小水力発電進出支援事業

新たに小水力発電分野に参入しようとする県内企業が形成した産学官等グループに、事業化の構想検討や先行調査・研究などを行うテーマを公募し、モデルとなる取り組みに対し支援。(補助率 1/2)

・応募件数 1 件 ・採択件数 1 件

| 交付先 | 補助対象の内容 | 当初交付決定額 | 23 年度支出額 |
|--------------------|--------------------------|--------------|--------------|
| (株)ハウステック 富山事業所 | 農業用水路に設置する可搬型水車発電装置の市場調査 | 円 250,000 | 円 208,593 |

(14) 北陸 3 県繊維産業クラスター事業

北陸地域の繊維産業の活性化を図るため、北陸 3 県が一体となってクラスターを形成し、研究開発・販路開拓・人材育成の各分野において事業環境の整備に取り組んだ。富山県は研究開発分野を担当し、「環境」「ナノファイバー」「快適」をメインテーマに、先端繊維技術講座(支援セミナー)や研究開発高度化研修(グループ勉強会)等を実施。

① 成長産業人材養成等支援事業(北陸地域繊維産業活性化人材養成等事業)

ア コーディネーター及び事務補助員の配置

コーディネーター(1名)及び事務補助員(1名)を配置して先端繊維技術講座(支援セミナー)・研究開発高度化研修(グループ勉強会)の事業内容の充実を図り、人材育成効果が高いものとなるよう企画調整等を実施。

イ 先端繊維技術講座(支援セミナー)の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|----------------|-----------------|-------------|------|
| H23. 7. 6(水) | 先端繊維技術講座(第 1 回) | 富山県工業技術センター | 50 名 |
| H23. 10. 27(木) | 先端繊維技術講座(第 2 回) | 〃 | 42 名 |
| H24. 2. 27(月) | 先端繊維技術講座(第 3 回) | 〃 | 58 名 |

ウ 研究開発高度化研修(グループ勉強会)の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|----------------|--|------------------|------|
| H23. 7. 28(木) | テーマ [ナノファイバーに機能剤付与による高機能製品の開発] グループ勉強会(第1回) | 富山県ものづくり研究開発センター | 5名 |
| H23. 8. 25(木) | グループ勉強会(第2回) | 富山県工業技術センター | 7名 |
| H23. 9. 22(木) | グループ勉強会(第3回) | 〃 | 6名 |
| H23. 10. 27(木) | グループ勉強会(第4回) | 〃 | 6名 |
| H23. 11. 24(木) | グループ勉強会(第5回) | 〃 | 5名 |
| H23. 12. 22(木) | グループ勉強会(第6回) | 〃 | 5名 |
| H24. 1. 26(木) | グループ勉強会(第7回) | 〃 | 7名 |
| H24. 2. 23(木) | グループ勉強会(第8回) | 〃 | 6名 |
| H23. 7. 28(木) | テーマ [快適で安全性の高い高機能ユニホーム開発] グループ勉強会(第1回) | 富山県工業技術センター | 8名 |
| H23. 8. 25(木) | グループ勉強会(第2回) | 〃 | 14名 |
| H23. 9. 22(木) | グループ勉強会(第3回) | 〃 | 11名 |
| H23. 10. 27(木) | グループ勉強会(第4回) | 〃 | 8名 |
| H23. 11. 24(木) | グループ勉強会(第5回) | 〃 | 9名 |
| H23. 12. 22(木) | グループ勉強会(第6回) | 〃 | 11名 |
| H24. 1. 26(木) | グループ勉強会(第7回) | 〃 | 10名 |
| H24. 2. 23(木) | グループ勉強会(第8回) | 〃 | 11名 |
| H23. 5. 26(木) | テーマ [運動力学に基づく高機能、快適スポーツ素材開発] グループ勉強会(第1回) | 富山県工業技術センター | 17名 |
| H23. 7. 28(木) | グループ勉強会(第2回) | 富山県ものづくり研究開発センター | 12名 |
| H23. 8. 25(木) | グループ勉強会(第3回) 工場見学 | (株) ゴールドウイン | 16名 |
| H23. 9. 22(木) | グループ勉強会(第4回) | 富山県工業技術センター | 16名 |
| H23. 10. 27(木) | グループ勉強会(第5回) | 〃 | 17名 |
| H23. 12. 22(木) | グループ勉強会(第6回) | 〃 | 11名 |
| H24. 1. 24(火) | グループ勉強会(第7回) | 〃 | 14名 |
| H24. 2. 23(木) | グループ勉強会(第8回) | 〃 | 14名 |
| H23. 7. 25(月) | テーマ (新) [バイオマス由来繊維を用いた環境に優しい商品開発] グループ勉強会(第1回) | 福井県工業技術センター | 15名 |
| H23. 11. 10(木) | グループ勉強会(第2回、第3回) | 石川県地場産業振興センター | 10名 |
| H24. 2. 7(火) | グループ勉強会(第4回) | 富山県工業技術センター | 9名 |
| H23. 8. 24(水) | テーマ (新) [炭素繊維やアラミド繊維など機能素材とプラスチックを複合した機能繊維複合材による移動体用等部品開発] グループ勉強会(第1回) | 福井大学産学官連携本部 | 21名 |
| H23. 10. 11(火) | グループ勉強会(第2回) | 名城大学名駅サテライト | 12名 |
| H23. 12. 21(水) | グループ勉強会(第3回) | 富山県工業技術センター | 13名 |
| H24. 3. 6(火) | グループ勉強会(第4回) | 〃 | 12名 |

②その他実施事項(研究開発部会等の開催)

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|----------------|---------------|-------------|------|
| H23. 5. 20(金) | 研究開発部会(第1回) | 富山県工業技術センター | 19名 |
| H23. 7. 6(水) | 研究開発部会(第2回) | 〃 | 22名 |
| H23. 10. 27(木) | 研究開発部会(第3回) | 〃 | 19名 |
| H24. 2. 27(月) | 研究開発部会(第4回) | 〃 | 22名 |
| H23. 6. 7(火) | 第7回クラスター協議会出席 | 福井県国際交流会館 | 54名 |
| H23. 10. 28(金) | 第8回クラスター協議会出席 | 石川県庁行政庁舎 | 49名 |
| H24. 3. 28(水) | 第9回クラスター協議会出席 | 名鉄トヤマホテル | 48名 |

2 知的クラスター創成事業(地域イノベーション戦略支援プログラム)

富山県では、平成15年度から19年度まで文部科学省知的クラスター創成事業(第Ⅰ期)「とやま医薬バイオクラスター」、平成20、21年度は石川県と共同で同事業(第Ⅱ期)「ほくりく健康創造クラスター」を実施して、平成22年度からは、これらの内容を承継した文部科学省イノベーションシステム整備事業を実施。

当機構は、同事業の中核機関である北陸産業活性化センターの知的クラスター推進室富山ブランチとして事業の推進に努めるとともに、地域独自のプロジェクト並びに海外クラスターとの連携を進展させるための活動を実施。

(1) 知的クラスター創成推進事業

第Ⅰ期研究成果の発展のため、また第Ⅱ期支援機関として事業実施体制の強化を図り若手コーディネータの育成や特許出願・維持などの推進事業を実施。

(2) 知的クラスター商品化・販路開拓促進事業

知的クラスター創成事業(第Ⅰ期及び第Ⅱ期)等の研究成果等を事業化に結び付けるため、クラスター研究成果の商品化のための研究、並びに顧客への商品無償貸与及び実証テスト等も含めた販路開拓活動等を支援。(補助率1/2)

・応募件数 3件 ・採択件数 3件

| 交付先 | 補助対象事業の内容 | 当初交付決定額 | 23年度支出額 |
|----------------|--------------------------------------|----------------|----------------|
| (株)廣貫堂 | 血糖抑制効果を有する富山湾周辺・能登沿岸の海藻を用いた健康食品の開発研究 | 円 4,500,000 | 円 3,943,000 |
| ライフケア技研(株) | 体温反応型機能性冷却シートの商品化 | 4,500,000 | 1,982,055 |
| ビバリスタヤマジャパン(株) | 磁気スポットアレイチップの新たな用途での販路開拓 | 2,500,000 | 2,336,325 |
| 計 | 3件 | 11,500,000 | 8,261,380 |

(3) 知的クラスター地域プロジェクト事業

知的クラスター創成事業の研究成果を活用した実証研究等、地域独自のプロジェクト並びに海外クラスターとの連携と事業化での交流を進展させるための活動を実施。

① 未病予防システム研究会

知的クラスター創成事業の研究から派生した機能性食品や漢方薬などについて、未病をターゲットに県内外の有識者による研究会を開催し、アンチエイジング医療研究への展開や新事業・新サービス創出などの検討を実施。

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|---------------|----------|------------|------|
| H23. 5. 18(水) | 研究会(第1回) | 富山技術交流ビル | 25名 |
| H23. 8. 31(水) | 研究会(第2回) | 〃 | 24名 |
| H23. 11. 9(水) | 研究会(第3回) | (株)廣貫堂呉羽工場 | 44名 |
| H24. 3. 1(木) | 研究会(第4回) | パレプラン高心会館 | 27名 |

② 富山型アンチエイジング医療研究費

知的クラスター創成事業において探索を進めている医薬品素材等やの実証研究を実施。

| グループ代表者 | 課題名 | 当初委託金額 | 23年度支出額 |
|-----------|--|----------------|----------------|
| 第一薬品工業(株) | 酸棗仁等を用いた不眠対策健康食品の研究開発 | 円 1,500,000 | 円 1,500,000 |
| 富山のくすし | 植物由来の薬用入浴剤開発を目的とした富山県内における作物および薬用植物資源の探索 | 1,500,000 | 1,500,000 |
| 富士化学工業(株) | 糖化タンパク異常からみた未病予防食品の開発 | 850,000 | 850,000 |
| 計 | 3件 | 3,850,000 | 3,850,000 |

③ 海外クラスター連携支援事業費

海外事業化アドバイザーを委嘱して、知的クラスター創成事業(Ⅱ期)の成果の一部をPRするため、スイス連邦・バーゼル地域で開催された「バイオバレーライフサイエンスウィーク 2011」を利用して、富山県立大学・浅野教授の酵素を使用したアミノ酸測定技術の紹介などを通じ、若手研究者への研究発表の機会提供と共にバーゼル地域の研究者同士の学術交流を実施。

- ・ 期 間 : H23. 9. 18(日)～9. 24(土)
- ・ 訪問先 : ロッシュ社、スイスバイオテック協会、チューリッヒ応用科学大学、スイス・バーゼル応用科学大学、バーゼル企業誘致委員会
- ・ 訪問者 : 富山県立大学生物工学科酵素化学講座(浅野研究室) 嘱託研究員 松井 大亮
財団法人富山県新世紀産業機構 産学官連携コーディネータ 高井 道雄

(4) 知的クラスター成果PR事業

知的クラスター創成事業等(第Ⅰ期・第Ⅱ期)の成果の事業化や企業の参画等を促進するため、研究成果及び事業化支援施策等のPR活動等を実施。

3 地域イノベーション創出研究開発事業

中部経済産業局からの委託を受け、管理法人として、次のプロジェクトを推進。

(1) 「遺伝子組換え酵母菌体を用いた医薬品代謝物の高効率量産技術開発」

- ・ 研究実施機関 神戸天然物化学(株)、富山県立大学、(株)広貫堂
- ・ 委 託 費 17,000 千円
- ・ 研究テーマの内容

文部科学省の知的クラスター創成事業において開発した技術シーズの事業化を目指すため、医薬品のグルクロン酸抱合体製造技術を発展させ、遺伝子組換え酵母菌体を用いて従来方式よりも10倍以上量産可能な製造システムの開発を目指す。

(新技術による遺伝子組換え酵母の作製と性能評価、グルクロン酸抱合体及びCYP代謝物の量産技術確立、グルクロン酸抱合体及びCYP代謝物の安定性試験)

(2) 研究推進会議の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|----------------|-------------|----------|------|
| H23. 6. 22(水) | 研究推進会議(第1回) | 富山県民会館 | 19名 |
| H23. 10. 18(火) | 研究推進会議(第2回) | 富山技術交流ビル | 22名 |
| H24. 1. 31(火) | 研究推進会議(第3回) | 〃 | 20名 |

4 戦略的基盤技術高度化支援事業

関東経済産業局及び中部経済産業局からの委託を受け、事業管理機関として以下のプロジェクトを推進。

(1) 「電子ビーム微細溶融加工による医薬・医薬部品用金型の表面機能化技術の開発」

- ・ 研究実施機関 (株)北熱、(株)斉藤製作所、三晶エムイーシー(株)、国立大学法人富山大学、富山県工業技術センター
- ・ 委託費(契約額) 22,499 千円

① 研究テーマの概要

本研究は、錠剤の品質維持のための寸法精度の向上や生産コスト低減のための粉離れ性や耐久性の向上を目的とした打錠金型の表面機能化技術の開発と薬容器、注射薬シリンジ、カテーテルバルーンなど容器製品の透明性を高めるため、金型の表面仕上げ精度(光沢度)の向上とともに、樹脂添加物減量化に対応する金型の離型性や耐食性向上を目的とした表面機能化技術を開発することを目的とする。

| 研究開発項目 | 実施機関 |
|---------------------------------------|--|
| 1. 成形シミュレーションに対応させた電子ビーム3D表面溶融加工技術の開発 | ・(株)北熱 |
| 2. 電子ビーム微細溶融加工による微小テクスチャ形成技術の開発 | ・(株)北熱 ・(株)斉藤製作所 ・富山県工業技術センター |
| 3. 放電及び電子ビーム複合加工による表面拡散浸透技術の開発 | ・(株)北熱 ・(株)斉藤製作所 ・国立大学法人富山大学 ・富山県工業技術センター |
| 4. サーボモータによる打錠評価試験機の開発 | ・(株)北熱 ・三晶エムイーシー(株) |

② 技術委員会の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|---------------|------------|-------------|------|
| H23. 8. 3(水) | 技術委員会(第1回) | 富山県総合情報センター | 21名 |
| H24. 1. 27(金) | 技術委員会(第2回) | 富山県工業技術センター | 20名 |

(2) 「一般自動車用高品質耐食性マグネシウム鍛造ホイールの量産技術の開発」

- ・研究実施機関 ワシマイヤー(株)、富山県工業技術センター
- ・委託費(契約額) 27,291千円

① 研究テーマの概要

本研究は、F1などのレーシング用ホイールとして採用実績のあるマグネシウム鍛造ホイール(ワシマイヤー(株)製造)を一般乗用車向けの普及型の鍛造ホイールとして、量産製造するための鍛造技術、切削加工技術及び表面処理技術を確立することを目的とする。

| 研究開発項目 | 実施機関 |
|---------------------------------------|----------------------------|
| 1. 均質で安定的な金属組織とするためのマグネシウム鍛造組織制御技術の開発 | ・ワシマイヤー(株) ・富山県工業技術センター |
| 2. 安定化鍛造形状の製造技術と適正外観品質の確保 | ・ワシマイヤー(株) |
| 3. 耐食性マグネシウム表面処理技術の確立 | ・ワシマイヤー(株) ・富山県工業技術センター |

② 技術委員会の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|--------------|------------|--------|------|
| H23. 8. 8(月) | 技術委員会(第1回) | 富山県民会館 | 14名 |
| H24. 2. 1(水) | 技術委員会(第2回) | 〃 | 15名 |

(3) 「液残量が見えるオールプラスチックLPGボンベの開発」

- ・研究実施機関 北陸エステアール協同組合、富士レース産業(株)、三光合成(株)、友夢研究所(株)
- ・委託費(契約額) 29,968千円

① 研究テーマの概要

本研究は、新規にガラス繊維による袋状編み物の製編技術及び袋状編み物を開発し、その編み物をライナーに被覆することで補強し、日本で使用許可認定を得られるような、火炎暴露耐性等を

保持したFRP製LPGポンベの開発と市場のニーズに合わせた、軽量かつ透明で液の残量の視認が可能な量産化技術の確立と生産コストの削減を目指すことを目的とする。

| 研究開発項目 | 実施機関 |
|---|---|
| 1. プリフォーム編み(袋状編物)技術及びFW装置を用いたFRP製LPGポンベの試作 | ・北陸エステアール協同組合 ・富士レース産業(株) ・友夢研究所(株) |
| 2. 良光透過FRP成形技術の確立 | ・北陸エステアール協同組合 ・友夢研究所(株) |
| 3. 試作品のFRP製LPGポンベの各種評価 | ・北陸エステアール協同組合 ・友夢研究所(株) |
| 4. 耐熱性樹脂を用いた8kg以上ライナーの成形技術の確立及びFRP製LPGポンベの実用化 | ・北陸エステアール協同組合 ・三光合成(株) ・友夢研究所(株) |

② 技術委員会の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|---------------|------------|-------------|------|
| H23. 8. 18(木) | 技術委員会(第1回) | 富山県総合情報センター | 21名 |
| H24. 1. 31(火) | 技術委員会(第2回) | 富山富山技術交流ビル | 19名 |

(4)「高密度・高伸縮性を併せ持つニットング技術とナノテク融合による複合高機能性繊維用品の開発」

- ・研究実施機関 ケーシーアイ・ワープユニット(株)、平松産業(株)、(株)今井機業場、富山県工業技術センター
- ・委託費(契約額) 28,665千円

① 研究テーマの概要

本研究は、ニットング技術とナノテク融合により機能性を向上させた、複合高機能性繊維用品の開発を行い、機能性を阻害することの無い貼り合わせ技術と縫製技術の確立により、通気・透湿・防水・伸縮性という一見相反する性能を兼ね備えた、世界初となる高感性・高機能ウェアを開発することを目的とする。

| 研究開発項目 | 実施機関 |
|------------------------|--------------------|
| 1. 高密度かつ伸縮性のあるテキスタイル開発 | ・ケーシーアイ・ワープユニット(株) |
| 2. ナノファイバーでのナノ不織布の開発 | ・富山県工業技術センター |
| 3. 生地とナノファイバー不織布の貼り合わせ | ・平松産業(株) |
| 4. 貼り合わせ生地の縫製 | ・(株)今井機業場 |

② 技術委員会の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|--------------|------------|-------------|------|
| H23. 9. 6(火) | 技術委員会(第1回) | 富山県民会館 | 14名 |
| H24. 2. 2(木) | 技術委員会(第2回) | 富山県総合情報センター | 17名 |

(5)「高透磁率材料を構造部材に用いた大型超高真空容器の製造技術の開発」

- ・研究実施機関 (株)VICインターナショナル、コンチネンタル(株)、富山県工業技術センター
- ・委託費(契約額) 29,986千円

① 研究テーマの概要

本研究は、地磁気の影響を抑制可能な高透磁率材料(パーマロイ)を構造部材に用いた新しい超高真空容器の製造加工技術(へら絞り、溶接、熱処理、消磁)を確立し、光電子分光装置の残留磁界を地磁気の1/600(0.1μT)以下にし、構造部材そのものが磁気遮蔽機能を有する事により装置構造の簡素化による製造コストの低減及び真空容器の大型化への対応を可能にすることを目的とする。

| 研究開発項目 | 実施機関 |
|---------------------------------|--|
| 1. パーマロイ材のへら絞り用金型の開発 | ・(株)VICインターナショナル |
| 2. 薄板パーマロイ材に適した溶接施工法の開発 | ・(株)VICインターナショナル ・コンチネタル(株) ・富山県工業技術センター |
| 3. 中温磁気焼鈍と新消磁システムを用いた残留磁界低減化の検証 | ・(株)VICインターナショナル |

② 技術委員会の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|---------------|------------|-------------------|------|
| H23. 9. 15(木) | 技術委員会(第1回) | コンチネタル(株) | 22名 |
| H24. 2. 10(金) | 技術委員会(第2回) | 国立大学法人大阪大学接合科学研究所 | 21名 |

(6)「放電傾斜皮膜生成技術の最適化と高度化によるダイカスト金型表面処理技術の開発」

- ・研究実施機関 (株)松村精型、国立大学法人富山大学、富山県工業技術センター
- ・委託費(契約額) 87,947千円

① 研究テーマの概要

本研究は、放電傾斜皮膜層生成法を自動車のエンジン部品や駆動用モーター部品の金型へ応用し、最適化と高度化によるアルミダイカスト金型表面処理技術の確立を目指し、放電傾斜皮膜生成機とロボット制御機器の連携による高機能金型製造システムの開発を行うことで、金型表面処理加工時間短縮による“短納期化”、金型の耐溶損性と金型寿命の向上による“低コスト化”を実現するとともに、軽量かつリサイクル性の高いアルミ材料の自動車部品数を拡充させ、ひいては“環境配慮”型自動車の普及を図ることを目的とする。

| 研究開発項目 | 実施機関 |
|-------------------|---|
| 1. 放電傾斜皮膜生成技術の高度化 | ・(株)松村精型 |
| 2. 放電傾斜皮膜生成技術の最適化 | ・(株)松村精型 ・富山県工業技術センター ・国立大学法人富山大学 |

② 技術委員会の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|---------------|------------|-------------|------|
| H23. 5. 13(金) | 技術委員会(第1回) | 富山県民会館 | 19名 |
| H23. 8. 2(火) | 技術委員会(第2回) | 富山県総合情報センター | 18名 |

(7)「橋梁鋼構造物の施工現場における高力ボルト接合部への長期防錆金属溶射施工技術の開発」

- ・研究実施機関 シーケー金属(株)、(株)新免鉄工所、富山県工業技術センター
- ・委託費(契約額) 64,802千円

① 研究テーマの概要

本研究は構造物全体の長寿命化・維持管理の軽減を飛躍的に向上させるために接合部の高力ボルトに現場で金属溶射ができる技術を開発することを目的とする。

| 研究開発項目 | 実施機関 |
|---------------------------|---|
| 1. 金属溶射が可能な熔融亜鉛めっき技術の開発 | ・シーケー金属(株) ・(株)新免鉄工所 ・富山県工業技術センター |
| 2. 接合部の性能調査 | ・シーケー金属(株) |
| 3. 小型接合試験体での溶射皮膜の性能調査 | ・シーケー金属(株) ・(株)新免鉄工所 ・富山県工業技術センター |
| 4. 狭隘部溶射施工のための溶射ガンの改良 | ・シーケー金属(株) ・(株)新免鉄工所 ・富山県工業技術センター |
| 5. 実施工を想定した高力ボルト接合体の評価モデル | ・シーケー金属(株) ・(株)新免鉄工所 ・富山県工業技術センター |

② 技術委員会の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|---------------|------------|-------------|------|
| H23. 5. 26(木) | 技術委員会(第1回) | 富山県総合情報センター | 24名 |
| H23. 8. 24(水) | 技術委員会(第2回) | 〃 | 21名 |

(8) 「高機能ロボットに用いる力覚センサ(低価格化と組み込み性の向上)の開発」

- ・ 研究実施機関 (株)ワコー、(株)ワコーテック、藤堂工業(株)、(株)シーイーシー、富山県工業技術センター、富山県立大学
- ・ 委託費(契約額) 49,969千円

① 研究テーマの概要

本研究は、従来の切削加工により製造されていた静電容量型6軸力覚センサ起歪体部品をプレス加工による製法とすることで、金属材料によるセンサ強度は確保しつつ大幅な低価格化を図ることと、力覚センサを使用してロボットを制御するためのI/Fやアプリケーションソフトウェアをある程度汎用的な形態で用意することでセンサを導入しやすくし、センサの低価格化と併せて市場への普及を図ることを目的とする。

| 研究開発項目 | 実施機関 |
|-------------------|---|
| 1. 精密プレス加工技術の開発 | ・ (株)ワコー ・ (株)ワコーテック ・ 藤堂工業(株) |
| 2. 力覚センサ構造の開発 | ・ (株)ワコー ・ 藤堂工業(株) |
| 3. 信号処理部の開発 | ・ (株)ワコー ・ (株)ワコーテック |
| 4. FA制御システムソフトの開発 | ・ (株)ワコー ・ (株)シーイーシー |
| 5. センサ評価 | ・ (株)ワコー ・ (株)ワコーテック ・ (株)シーイーシー ・ 富山県工業技術センター ・ 富山県立大学 |

② 技術委員会の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|---------------|------------|-------------|------|
| H23. 5. 31(火) | 技術委員会(第1回) | 富山県民会館 | 27名 |
| H23. 8. 25(木) | 技術委員会(第2回) | 富山県総合情報センター | 28名 |

(9) 「環境に配慮した低コスト無線ICタグの開発」

- ・ 研究実施機関 立山科学工業(株)、富山県工業技術センター
- ・ 委託費(契約額) 44,903千円

① 研究テーマの概要

本研究は、超音波はんだ槽による紙ベース基材への乾式めっき工法の確立、ジャンパー被覆線を用いたオーバブリッジ(コイルアンテナの巻き始めと巻き終りの結線方法)工法の確立、接着剤含有特殊はんだを用いたベアICチップのフリップチップIC実装工法の確立により、低コストで環境に配慮した無線ICタグの量産技術の開発、開発製品の市場投入、新工法の普及を図ることを目的とする。

| 研究開発項目 | 実施機関 |
|---|------------------------------|
| 1. 新製造プロセスにおける試作品の妥当性の確認 | ・ 立山科学工業(株) ・ 富山県工業技術センター |
| 2. 超音波溶融はんだめっき装置の導入、調整 | ・ 立山科学工業(株) ・ 富山県工業技術センター |
| 3. 低温はんだによる低コストなフリップチップIC実装技術手法開発と、専用実装機の構築 | ・ 立山科学工業(株) ・ 富山県工業技術センター |

② 技術委員会の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|----------------|------------|-------------|------|
| H23. 10. 18(火) | 技術委員会(第1回) | 富山県総合情報センター | 19名 |
| H24. 1. 20(金) | 技術委員会(第2回) | 〃 | 20名 |

(10) 「ウレタン、接着剤を使用しない環境対応型カーシートの開発」

- ・ 研究実施機関 富士レース産業(株)、ハクサン染工(株)、ワイデイパイ(株)、富山県工業技術センター
- ・ 委託費(契約額) 44,982千円

① 研究テーマの概要

本研究は、自動車シートの多くは4層構造であり構造体のウレタンフォームは焼却処分では有害物質が発生することや接着剤はVOC(揮発性有機化合物)を含み、人体への健康問題も懸念されることから、一体編物の製作技術を開発し環境負荷の低減と資源エネルギー確保、また3次元編物で良好なクッション性が得られれば、現行使用されているバネ材を不要とし、軽量化にも貢献することを目的とする。

| 研究開発項目 | 実施機関 |
|---------------------------------|--|
| 1 クッション性を持ち且つ起毛作業がしやすい3次元編物の製作 | ・ 富士レース産業(株) |
| 2 厚みのある3次元編物においても、起毛が可能な起毛技術の開発 | ・ 富士レース産業(株) ・ ハクサン染工(株) ・ ワイデイパイ(株) |
| 3 染色工程以降において起毛した表面のみを加工する技術の開発 | ・ 富士レース産業(株) ・ ハクサン染工(株) ・ ワイデイパイ(株) |
| 4 カーシートの評価 | ・ 富士レース産業(株) ・ 富山県工業技術センター |

② 技術委員会の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|----------------|------------|-------------|------|
| H23. 10. 26(水) | 技術委員会(第1回) | 富山県総合情報センター | 17名 |
| H24. 1. 12(木) | 技術委員会(第2回) | 〃 | 18名 |

5 技術開発事業

(1) 技術開発助成事業

① 助成対象内容

事業化が期待できる新技術・新製品の開発、生産の合理化、高付加価値化、省資源・省エネルギー、公害防止に関する技術開発、ソフトウェア開発に要する経費に助成するものであるが、実績はなかった。

② 助成対象企業 県内の中堅・中小企業

③ 助 成 枠 20,000千円

④ 助 成 額 10,000千円を限度(補助率1/2)

6 ものづくり研究開発センター管理運営事業

「富山県ものづくり研究開発センター」形成の一環として、「開発支援棟」の管理運営、運営方針・事業計画等を企画・審議する委員会の開催、開所記念事業の開催、企業へのPR活動等の広報活動を実施。

(1) **新**ものづくり研究開発センター管理事業

ものづくり研究開発センターについて、開発支援棟の使用料徴収、施設の維持修繕等、同センターの運営に係る管理業務を実施。

- ・ 開発支援棟入居状況 企業スペース10室中(全室入居)、プロジェクトスペース4室中(2室入居)

(2) ① ものづくり研究開発センター運営事業

ものづくり開発センターの円滑な運営のため、開所記念事業の開催、運営方針等を審議する運営委員会の開催及びホームページ等による情報発信等の業務を実施。

① ものづくり研究開発センター運営委員会等の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|---------------|-----------------|------------------|------|
| H23. 10. 7(金) | 運営委員会(第1回) | 富山県ものづくり研究開発センター | 25名 |
| H24. 3. 28(水) | 運営委員会(第2回) | 〃 | 27名 |
| H23. 9. 30(金) | ものづくり技術委員会(第1回) | 富山県ものづくり研究開発センター | 24名 |
| H24. 3. 19(月) | ものづくり技術委員会(第2回) | 〃 | 22名 |

② センターの情報発信業務

- ・新規パンフレットやリーフレットの製作及び配布、センター専用のホームページの更新等

③ 開所記念事業(富山県ものづくり研究開発センター開所記念シンポジウム)

- ・開催日 H23. 6. 8(水)
- ・場 所 ウイング・ウイング高岡
- ・出席者 県内の産学官関係者等 226名
- ・概 要 記念講演「産総研のオープンイノベーションーものづくりを中心としてー」
独立行政法人産業技術総合研究所 理事長 野間口有氏
総合討論会 テーマ「がんばろう日本! がんばるぞ富山ものづくり! ~
富山県における産学官連携とオープンイノベーション~」

(3) ものづくり研究開発センター利活用推進事業

ものづくり研究開発センターの高度研究設備の利活用推進のための広報活動及び試作品開発などを行う開発支援棟の開発支援スペースの広報・入居勧誘活動等を実施。

II 中小企業の経営支援

1 とやま起業未来塾事業

富山県の産業を活性化させ、活力ある県づくりを進めるため、新分野の起業を目指す若者、女性、熟年者などを支援する「とやま起業未来塾」を開設し、「夢」・「情熱」・「志」を持った創業者、世界に羽ばたく企業人を育成するため、講演、講座及びプラン指導等を実施。

- ・実施時期 6月~11月
- ・申込者 44名、修了者 23名(創業・新分野進出コース 17名、コミュニティビジネスコース6名)

2 ベンチャー企業等支援事業

(1) 起業家の卵育成事業

県内の高校生・大学生を対象に、起業家精神を涵養し、起業家のすそ野を広げるため実施。

① 起業家招聘事業(高校生・大学生対象)の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|---------------|----------------------------|-----------------|------|
| H23. 4. 14(木) | ヒューマックス経営工房 代表 羽田野正博 | 県立大学(工学部2年) | 240名 |
| H23. 6. 9(木) | NPO法人このゆびと~まれ 副理事長 西村和美 | 県立有磯高校(生活福祉科)3年 | 39名 |
| H23. 11. 7(月) | 日本セック(株) 会長 南雲弘之 | 県立富山西高校(普通科1年) | 162名 |

| | | | |
|----------------|-----------------------------|-----------------------------|------|
| H23. 11. 17(木) | (株)CKサンエツ 社長 釣谷 宏行 | 県立小杉高校(総合学科1、 2年生・理工分野) | 38名 |
| | NPO 法人このゆびと〜まれ 副理事長 西村和美 | 県立小杉高校(総合学科1、 2年生・福祉分野) | 23名 |
| H23. 12. 6(火) | コーセル(株) 相談役 飴久晴 | 県立砺波工業高校(機械科、 電子科、電気科1年) | 160名 |

② 企業経営者との交流会事業(大学生・若者対象)

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|--------------|----------------------------|-------------|------|
| H23.11. 5(土) | 企業経営者講演 (有)志縁塾 代表 大谷由里子 | 富山県総合情報センター | 55名 |

(2) 創業・ベンチャー挑戦応援事業

県内で創業を予定する者、または創業後間もない中小企業者から新規性・独自性のある事業計画等を募集し、当該事業に要する経費の一部を助成し、中小企業支援センターによる継続的な支援も実施。(補助率1/2)

① 対象事業

- ・独自の技術やアイデアを活かした新商品の開発、または新サービスを提供する事業
- ・IT、バイオ、深層水に関する事業で、競争優位性の認められる事業
- ・地域貢献型事業(コミュニティビジネス)、または中心市街地、商店街、共同店舗等の空き店舗等を利用して行う事業で、地域活性化に貢献する事業
- ・グリーンイノベーション(環境・エネルギー分野)やライフ・イノベーション(医療・介護分野)等成長分野に関する新商品の開発、または新サービスを提供する事業
- ・とやま起業未来塾のビジネスプラン発表会で入賞した事業計画に従って実施する事業

② 助成対象者

- ・申請から1年以内に、県内で創業予定(NPO法人の設立を含む。)の方
- ・県内で創業後3年以内の中小企業者(NPO法人等を含む。)

③ 助成総額

- ・応募件数 32件
- ・採択件数 10件

| 交付先 | 補助対象事業の内容 | 当初交付決定額 | 23年度支出額 |
|-------------|---|----------------|--------------|
| (株)高岡鳳凰堂 | 高岡銅器・漆器等伝統工芸技術を用いたテーブルウェア、ブライダル商品の企画・開発販売事業 | 円 1,000,000 | 円 880,541 |
| Destin 池田紅子 | 教育の一環としての体験型出張科学実験教室の開催事業 | 1,000,000 | 827,342 |
| (株)TYRANN | 薬の副作用等により脱毛したまつげを人工まつげで再現する「医療用まつげ」の開発・提供事業 | 1,000,000 | 1,000,000 |
| 氷見稲積梅(株) | 農薬を抑えて栽培した特別栽培梅“氷見稲積梅”を使った加工品の製造・販売事業 | 2,000,000 | 2,000,000 |
| (株)JSマイルス | 自社開発の業務管理システム「MS業務管理システム」の提供・運用サービス事業 | 1,000,000 | 987,195 |
| 満丸(株) | 中国でWeb展開する際の中国語翻訳システムを備えたホームページ立ち上げシステムの普及・販売事業 | 1,000,000 | 1,000,000 |
| (株)データワークス | パソコン、サーバ内の電子データ復旧サービス事業 | 1,000,000 | 1,000,000 |
| (株)環境工研 | 大学発ベンチャー企業の発見した多様性植物性天然酵素を活用した「天然酵素洗浄剤」の製造・販売事業 | 2,000,000 | 2,000,000 |
| (株)クレイサービス | ハウスクリーニング(清掃業務)や企業内環境整備人材を育成する“クレイスクール”開催事業 | 1,000,000 | 1,000,000 |
| (株)GMマーキュリー | 水と空気のみで水道管を洗浄する自社開発の新型洗浄機の販売事業 | 1,000,000 | 1,000,000 |
| 計 | 10件 | 12,000,000 | 11,695,078 |

(3) 元気とやま中小企業総合支援ファンド事業

NPO法人等、富山県信用保証協会の保証の対象とならない者が県制度融資「新産業・ベンチャー創出支援資金地域貢献型事業(コミュニティビジネス)支援枠」の融資を受ける場合に、当機構が債務保証を実施。(融資額の70%以内)

| 保証先 | 対象事業の内容 | 債務保証額 |
|----------------|--|-----------------|
| NPO 法人公清会 | (新施設改装に伴う設備資金) 居宅サービス(通所介護・予防通所介護)の運営 | 円 14,000,000 |
| NPO 法人デイサービス青空 | (新施設運営に伴う運転資金) 居宅サービス事業等(デイサービス、ケアハウス)の運営 | 11,200,000 |
| 計 | 2 件 | 25,200,000 |

(4) 創業チャレンジ支援事業

起業や新分野進出にチャレンジする県民を支援するため、基金を原資に事業を実施。

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|--------------|----------------------------|--------|------|
| H23.11.19(土) | 起業セミナー 千房(株) 代表取締役 中井政嗣 | 富山県民会館 | 54 名 |

(5) 地域活性化ベンチャーファンド支援事業

・ベンチャーファンドへの出資 実績なし

(6) 創業・ベンチャー支援アドバイザー設置事業

創業・ベンチャー支援アドバイザー(1名)を配置し、創業者及び創業間もない起業家への経営指導等アドバイスを行い、県民の起業を支援するため実施。

- ・とやま起業未来塾のカリキュラムの進行管理
- ・塾生、修了生への経営アドバイス
- ・未来塾と県内中小企業とのパイプ役

3 中小企業経営革新支援事業

(1) プロジェクトマネージャー等支援人材充実強化事業

プロジェクトマネージャー(1名)及びマネージャー(1名)を配置し、中小企業者等の総合相談窓口を設置、来訪や電話による相談を受けるとともに企業訪問による相談を実施。

| 区 分 | 相談企業数 | 企業相談延べ回数 | 相談内訳別件数 |
|--------------|--------|----------|---------|
| H24. 3.31 現在 | 578 企業 | 1,390 件 | 1,704 件 |
| 前年同期 | 498 企業 | 1,087 件 | 1,394 件 |

(相談内訳別件数)

| | | | | | |
|-------------|-------|--------|-------|--------------|---------|
| 販路開拓マーケティング | 290 件 | 融 資 | 100 件 | 補 助 金 | 231 件 |
| 法 律 | 26 件 | 人事・労務 | 42 件 | 新商品・新技術等研究開発 | 166 件 |
| ビジネスプラン | 202 件 | IT(販売) | 48 件 | IT(管理) | 10 件 |
| 事業提携 | 35 件 | 会社設立 | 16 件 | I S O | 12 件 |
| 特 許 | 22 件 | そ の 他 | 504 件 | 合 計 | 1,704 件 |

(2) 事業評価支援検討委員会運営事業

中小企業者等からの経営革新等に関する相談について、「事業評価支援検討委員会」に付議し、技術・ノウハウ等の評価と支援策を総合的に検討。(19件)

- ・開催状況 4回(6月、9月、12月、2月)
- ・付議案件 事業評価案件 計19件
(6月:6件、9月:5件、12月:4件、2月:4件)
- ・委員構成 大学教授、民間コンサルタント、政府系金融機関、県商工労働部、公設試験研究機関 等

(3) 支援体制整備円滑化等事業

各種支援事業を円滑に実施するため、支援体制の整備等を実施。

- ・ 専門家及び支援希望企業募集パンフレットの作成(3,000部)
- ・ 支援センター紹介パネルの作成

(4) 支援機関等連携(人材交流強化)促進事業

北陸三県支援センター連携連絡会議(中小機構北陸本部主催)の平成23年度の開催は中止。

(5) 窓口相談事業

経営やIT、金融面に精通した専門相談員の配置により、相談体制を強化・充実。

- ・ 専門相談員の配置 2名(IT担当、金融担当)
- ・ 窓口相談員の配置 2名(経営担当、産業情報担当)
- ・ 相談事業の実施：3(1)に同じ

(6) 専門家派遣事業

高度かつ専門的な課題に対処するため、経営・技術・情報化等の民間専門家を登録し、中小企業者等の要請に応じて専門家の派遣を実施。

① 専門家の登録状況 229名

| | | | | | |
|-----------|-----|---------|-----|---------|------|
| 技術士・技術専門家 | 19人 | ISO専門家 | 20人 | IT専門家 | 41人 |
| 経営コンサルタント | 50人 | 中小企業診断士 | 26人 | 社会保険労務士 | 12人 |
| その他 | 61人 | | | 合計 | 229人 |

② 専門家派遣状況

| 区分 | 派遣専門家 | 派遣企業数 | 派遣延べ日数 |
|---------------|-------|-------|--------|
| H24. 3. 31 現在 | 59人 | 102社 | 755日 |
| 前年同期 | 53人 | 90社 | 735日 |

内訳

| 区分 | 派遣専門家 | 派遣企業数 | 派遣延べ日数 |
|-----------|-------|-------|--------|
| ISO専門家 | 7人 | 8社 | 80日 |
| IT専門家 | 10人 | 18社 | 144日 |
| 経営コンサルタント | 8人 | 15社 | 110日 |
| 技術士・技術専門家 | 5人 | 9社 | 65日 |
| 中小企業診断士 | 6人 | 17社 | 112日 |
| 社会保険労務士 | 10人 | 19社 | 110日 |
| その他 | 13人 | 16社 | 134日 |
| 計 | 59人 | 102社 | 755日 |

(7) 調査分析事業

中小企業の経営・技術力の向上等に資するための支援事例集を作成。(1,500部)

(8) 新事業創出環境整備事業

中小企業新事業活動促進法に基づき策定された富山県事業環境整備構想により、本県の産業資源を有効に活用した新事業の創出に積極的に取り組むとともに、新たな事業活動を促進する苗床を整備する等、新事業支援体制の充実を図るため次の事業を実施。

① 産業支援機関連携促進会議の開催

効果的・効率的な事業を実施するため新事業支援機関等の代表者が一堂に会し、各支援機関の事業紹介や情報交換等により相互連携・相互補完の促進を図るための連携促進会議を開催。

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|---------------|--------------|-------------|------|
| H23. 7. 28(木) | 産業支援機関連携促進会議 | 富山県総合情報センター | 65名 |

② 新事業支援体制の普及啓発

新世紀産業機構紹介パンフレット作成やweb情報マガジン「TONIO ニュース」の掲載などにより、新事業支援体制の普及啓発を実施。

③ TONIO 10年の歩みの作成

新世紀産業機構の発足から10年が経過したことから、これまでの事業実績や活動状況をまとめた「TONIO 10年の歩み」を300部作成し、関係機関等に配布。

(9) 販路開拓総合助成事業

展示会への出店等、県内中小企業が行う販路開拓活動について総合的に支援。

① 国内分販路開拓支援(補助率1/3)

・応募件数 19件 ・採択件数 17件

| 交付先 | 補助対象事業の内容 | 当初交付決定額 | 23年度支出額 |
|----------------|------------------------|--------------|--------------|
| (株)シキノハイテック | 見本市出展小間料等 | 円 141,000 | 円 139,000 |
| (有)鉢嶺建具 | 見本市出展小間料等、広報費(チラシ作成等) | 57,000 | 37,000 |
| 宇奈月ビール(株) | 見本市出展小間料等 | 93,000 | 93,000 |
| みのり商事(株) | 市場調査、広報費(チラシ作成等) | 66,000 | 33,000 |
| (株)協和製作所 | 見本市出展小間料等 | 166,000 | 75,000 |
| 嵯峨商事(有) | 見本市出展小間料等、広報費(チラシ作成等) | 210,000 | 168,000 |
| (株)クリア | 見本市出展小間料等、広報費(チラシ作成等) | 188,000 | 140,000 |
| (株)TB エンタープライズ | 見本市出展小間料等 | 233,000 | 226,000 |
| (株)フジモリ | 見本市出展小間料等、海外マーケティング活動費 | 250,000 | 242,000 |
| 富山カラーリング(株) | 見本市出展小間料等 | 250,000 | 250,000 |
| (株)大智 | 見本市出展小間料等 | 33,000 | 33,000 |
| (株)西村精工 | 広報費(チラシ作成等) | 33,000 | 30,000 |
| 犬田製麺(株) | 見本市出展小間料等、広報費(チラシ作成等) | 166,000 | 166,000 |
| (株)ワコーテック | 見本市出展小間料等、広報費(チラシ作成等) | 246,000 | 227,000 |
| キュアコード・オフィス | 広報費(チラシ作成等) | 33,000 | 33,000 |
| (株)山口久乗 | 見本市出展小間料等、広報費(チラシ作成等) | 250,000 | 250,000 |
| (株)マーカーワークス | 見本市出展小間料等、広報費(チラシ作成等) | 250,000 | 250,000 |
| 計 | 17件 | 2,665,000 | 2,392,000 |

② 海外分販路開拓支援(補助率 1/3(知事特認 1/2))

・応募件数 30件 ・採択件数 30件

| 交付先 | 補助対象事業の内容 | 当初交付決定額 | 23年度支出額 |
|-----------------|---------------------------------|--------------|-------------|
| (株)エムダイヤ | 見本市出展小間料等、広報費(チラシ作成等)、海外マーケティング | 円 500,000 | 円 81,000 |
| 津根精機(株) | 見本市出展小間料等 | 500,000 | 500,000 |
| (株)宮本工業所 | 市場調査、海外マーケティング | 500,000 | 236,000 |
| (株)サンライズ | 市場調査、海外マーケティング | 500,000 | — |
| (株)竹中銅器 | 見本市出展小間料等、広報費(チラシ作成等)、海外マーケティング | 484,000 | 395,000 |
| (有)イワキコーポレーション | 海外マーケティング | 416,000 | 416,000 |
| (株)ハナガタ | 見本市出展小間料等 | 285,000 | 285,000 |
| 東洋通信工業(株) | 海外マーケティング | 333,000 | — |
| (株)寺島研磨工業 | 見本市出展小間料等、広報費(チラシ作成等)、海外マーケティング | 500,000 | — |
| (株)マルキン設備 | 市場調査、広報費(チラシ作成等)、海外マーケティング | 500,000 | 232,000 |
| (株)マーフィーシステムズ | 見本市出展小間料等 | 55,000 | 44,000 |
| 広貫堂メディアフーズ(株) | 見本市出展小間料等、海外マーケティング | 500,000 | 182,000 |
| (株)林インターナショナル | 見本市出展小間料等 | 185,000 | — |
| かね七(株) | 市場調査、見本市出展小間料等、広報、海外マーケティング | 500,000 | 177,000 |
| 大協薬品工業(株) | 市場調査、見本市出展小間料等、広報、海外マーケティング | 500,000 | — |
| 池田屋安兵衛商店 | 見本市出展小間料等、広報、海外マーケティング | 183,000 | 162,000 |
| (有)安川製作所 | 見本市出展小間料等、広報、海外マーケティング | 500,000 | — |
| ホクセイプロダクツ(株) | 市場調査、広報、海外マーケティング | 500,000 | 261,000 |
| (株)タカオカメガ | 海外マーケティング | 500,000 | 207,000 |
| 竹原文林堂 | 海外マーケティング | 206,000 | 89,000 |
| 翔デザイン | 見本市出展小間料等、広報、海外マーケティング | 480,000 | 401,000 |
| (株)アース・プロジェクト | 海外マーケティング | 500,000 | — |
| エヌアイシ・オートテック(株) | 広報、海外マーケティング | 500,000 | 36,000 |
| 天野漆器(株) | 見本市出展小間料等、広報 | 200,000 | 164,000 |
| (株)ビーライン | 広報費(チラシ作成等)、海外マーケティング | 500,000 | 178,000 |
| 皇国晴酒造(株) | 市場調査、見本市出展小間料等、広報、海外マーケティング | 500,000 | 500,000 |
| 五洲薬品(株) | 見本市出展小間料等、広報、海外マーケティング | 500,000 | 497,000 |
| アイアンチョップ | 広報、海外マーケティング | 500,000 | 500,000 |
| (株)ダイエンジニアリング | 見本市出展小間料等 | 149,000 | 123,000 |
| (有)仁光園 | 見本市出展小間料等、広報、海外マーケティング | 101,000 | 101,000 |
| 計 | 30件 | 12,077,000 | 5,767,000 |

注 補助対象事業の中止等により補助金支出がない場合は、23年度支出額欄を「—」と表示

(10) 販路開拓マッチングコーディネーター事業

製品の販路拡大につなげるため、販路開拓マネージャー(1名)やマッチングコーディネーター等を配置し、県内外への販促支援を実施。

- ・販路開拓マネージャーによる販路開拓支援 20社
- ・マッチングコーディネーターによる支援 11社(52回のマッチング支援)
- ・外部専門家による支援 15社

(11) ビジネスインキュベーション推進事業及びインキュベーションマネージャー設置事業

県内インキュベーター施設に入居する事業者に対し、新技術の事業化や販路開拓等の経営課題について指導・助言を行うため、インキュベーション推進員(中小企業診断協会富山県支部に訪問業務等の一部を委託)及びインキュベーションマネージャー(1名)を設置し、訪問活動等を実施。

① 入居事業者等への訪問支援

- ・相談等件数 1,316件
- ・企業等訪問件数 1,529件

② インキュベーター交流事業「みんな起業家、集まんまいけ」の開催

- ・開催日 H24. 1.28(土)
- ・開催場所 富山大学工学部共通講義棟
- ・参加者 88名

(12) 中小企業外国出願助成事業

県内の中小企業が、既に日本国に特許出願(PCT出願を含む)済みで年度内に外国特許庁へ出願する場合に、出願経費(外国特許庁への出願費用や翻訳費、弁理士費用など)の一部を助成。(補助率1/2以内)

※ PCT出願： 特許協力条約に基づき一つの出願願書を提出することにより、同日付で他の加盟各国へ出願したと同じ効果を与えるもの。

- ・応募件数 1件
- ・採択件数 1件

| 交付先 | 補助対象の内容 | 当初交付決定額 | 23年度支出額 |
|---------|----------------------------|--------------|--------------|
| (株)オーギャ | 入力装置(樹脂フィルムと導電ゴムからなる感圧センサ) | 円 682,000 | 円 678,514 |

(13) 創造的中小企業創出支援事業

間接投資事業により特定ベンチャーキャピタルが引き受けた、中小企業が発行した社債の70%について、債務保証を継続して実施。

- ・債務保証状況 保証残高：24,500千円 企業数：1社

(14) 中小企業支援制度利活用促進事業

利活用推進員(2名)を配置し、農商工連携や地域資源活用をはじめとする各種の中小企業支援制度の周知及び制度活用のアドバイスを実施。

(15) 中小企業支援施策普及啓発事業

施策普及員(2名)を配置し、県内中小企業を巡回して県の各種中小企業支援施策を紹介し、制度活用のアドバイス等を実施。

訪問実績

| | | | | | |
|--------------|------|-------|-----|------------|------|
| 情報提供 | 267件 | 助言・指導 | 12件 | フォロー(継続訪問) | 30件 |
| 他の支援機関への引き継ぎ | 3件 | その他 | 1件 | 訪問件数 計 | 313件 |

(16) 中小企業支援フォローアップ強化事業

調査員(2名)を配置し、これまでに当機構が相談受付や専門家派遣で支援した中小企業を対象に、支援後の現況を調査によりその効果や課題を整理し、課題解決に向けた支援を実施。

- ・創業者への巡回訪問件数 158件
- ・専門家派遣制度に係るアンケート調査及び報告書作成

| 専門家派遣年度 | 平成 20 年度 | 平成 21 年度 | 平成 22 年度 |
|------------|----------|----------|----------|
| ホームページ制作 | 69 社 | 85 社 | 35 社 |
| ホームページ制作以外 | 52 社 | 50 社 | 55 社 |

(17) 中小企業支援センター IT 充実事業

ホームページ診断員(1名)を配置し、従業員 50 人未満の県内中小企業のホームページを簡易診断し、問題点や改善するための基礎データを提供することで中小企業の情報化を支援。

・ホームページ診断件数 67 件

4 とやま新事業創造基金等事業

(1) とやま新事業創造基金 地域資源ファンド事業

富山ならではの優れた地域資源を活用した、地域発となる中小企業の新たな事業展開や商品開発を支援。(補助率 1/2)

・応募件数 16 件 ・採択件数 11 件 (継続実施件数 21年度 4件、22年度 12件)

| 交付先 | 補助対象事業の内容 | 当初交付決定額 | 23 年度支出額 | |
|-------|---------------------|--|-------------|-----------|
| 21 年度 | (株) ロンウッド | 木製バットの製造技術を活かした低コストで折れにくい竹合板を使用したバット及び、ゴルフの素振り練習具の開発・製造・販売 | 4,400,000 円 | 859,693 円 |
| | (株) セイアグリーシステム | 完全サルモネラ菌フリーの鶏の「セイアグリー健康卵」を使用した安全と味にこだわった「チュリアリン」の開発・製造・販売 | 3,890,000 | 60,985 |
| | (株) 柿里 | 「庄川ゆず」と「砺波たまねぎ」関連加工品の開発・製造・販売 | 4,950,000 | 0 |
| | (有) 倉谷アルミ工作所 | 生ホタルイカの目取り機の開発・製造・販売 | 5,000,000 | 0 |
| 計 | 4 件 | 18,240,000 | 920,678 | |
| 22 年度 | (合) うなづき商店 | 黒部川の伏流水を使用した名水サイダー「黒部の泡水」の改良と様々な商品ラインナップの開発・製造・販売 | 2,600,000 | 0 |
| | (有) モンタムファクトリー・Orii | 高岡銅器の着色技術を活用したインテリア製品の開発・製造・販売 | 6,000,000 | 1,120,801 |
| | 三陽陸運(株) | ガラスの発泡リサイクル製品を活用したガーデニング商品の開発・製造・販売 | 3,300,000 | 863,163 |
| | (株) ナガエ | 金属加工技術によって暮らしにくるおいを提供する」をテーマにインテリアデザイン商品の開発・製造・販売 | 6,000,000 | 3,415,998 |
| | (株) かねみつ | サーモンやすり身を抱き合わせた新たな「昆布メイカロール」の開発・製造・販売 | 2,649,000 | 65,193 |
| | エコーウッド富山(株) | 柿渋の加圧注入や熱プレスにより機能性を持たせた県産間伐材(杉)建材の開発・製造・販売の開発・製造・販売 | 3,250,000 | 549,051 |
| | (株) 新湊かまぼこ | 魚のすり身や米粉が入った「かまぼこチップス」の開発・製造・販売 | 3,400,000 | 1,191,012 |
| | (株) 村中手芸 | 防虫効果成分をシルクスクリーン印刷した機能性衣類・雑貨等の商品開発・製造・販売 | 3,570,000 | 1,233,596 |
| | (有) 水文 | 白エビの殻に含まれるミネラル分を活用した植物活力剤・肥料・サプリメントの開発・製造・販売 | 3,410,000 | 0 |
| | (株) ヨネダ | かぶら寿司の製造技術(発酵技術)を活用した洋風糠漬け商品の開発・製造・販売 | 4,295,000 | 50,429 |
| | (有) とと屋 | 凍結減圧酵素含浸技術を活用した魚介・野菜類の「柔らかか食品」の開発・製造・販売 | 2,745,000 | 0 |
| | (株) アグリリンクテクノロジー | ハトムギ CRD エキスを活用した飲料・化粧品・サプリメント・入浴剤・石鹸等の開発・製造・販売 | 5,000,000 | 2,636,632 |
| 計 | 12 件 | 46,219,000 | 11,125,875 | |
| 23 年度 | (株) 中田食品 | 美味しく風味豊かで日持ちのする「薬膳鱈の寿司」等の開発・製造・販売 | 3,945,000 | 0 |
| | 平和エネルギー(株) | 新型ペレットストーブとアルミ製パネルヒーターの開発・製造・販売 | 5,685,000 | 408,978 |
| | 新光硝子工業(株) | 曲げガラスの技術を生かした透明で高級感のある「ガラスのインテリア家具」の開発・製造・販売 | 3,780,000 | 1,663,742 |

| | | | | |
|--------------|--------------|---------------------------------------|-----------|---------|
| 23 年 度 | 北日本タスク(株) | 富山の原材料を使用した「宇奈月だんご」の開発・製造・販売 | 2,465,000 | 0 |
| | (株)大越仏壇 | 燃えにくく手入れのしやすい「金箔ガラス」の開発・製造・販売 | 2,970,000 | 85,962 |
| | (株)ユニゾー | めっきを施したオリジナルガラスオブジェ、インテリア製品等の開発・製造・販売 | 6,000,000 | 206,581 |
| | (株)KST | 氷見ハトムギを練り込んだ自家製「ハトムギ麺」ラーメンの開発・製造・販売 | 5,672,000 | 5,000 |
| | (株)池田屋安兵衛商店 | 富山の菓売りを復刻した菓売りガイドによる「薬の街とやま観光ツアー」事業 | 6,000,000 | 0 |
| | (株)石崎蒲鉾 | 味噌蒲鉾の開発・製造・販売 | 3,140,000 | 52,344 |
| | (株)川村水産 | 「白エビと山菜の混ぜご飯の素」の開発・製造・販売 | 3,686,000 | 289,110 |
| | GP. グリーンパワー社 | ハイブリッド(太陽光、風力、水力)発電機の開発・製造・販売 | 5,715,000 | 603,856 |
| 計 | 11件 | 48,608,000 | 3,315,573 | |

(2) とやまの資源発掘ブラッシュアップ事業

地域資源を活用し、新商品や新サービス開発などの事業展開に取り組もうとしている中小企業の掘り起こしや事業化へ向けた専門家による支援を実施。

・地域資源発掘調査の実施:16件の発掘 ・専門家による支援先:7社(計19回)

(3) とやま新事業創造基金 農商工連携ファンド事業

中小企業者と農林漁業者が連携して行う、新商品、新サービスの開発等に対して支援。(補助率1/2)

・応募件数 10件 ・採択件数 9件 (継続実施件数 21年度 8件、22年度 8件)

◎代表者 ○連携参加者

| 交付先 | 補助対象事業の内容 | 当初交付決定額 | 23年度支出額 | |
|--------------------------|--|--|--------------|-----------|
| ◎(有)へちま産業 ○大島町へちま生産組合 | 未活用のへちまの葉を使用した「へちま茶」の商品開発と販売 | 円 5,025,000 | 円 406,250 | |
| ◎尾山製材(株) ○みな穂農協 | 富山県産菜種油ベースのみつろうクリーム の市販化による休耕田の活用 | 4,880,000 | 1,083,238 | |
| ◎(有)はなと ○黒部そば生産組合 | 黒部産そばを使用した栄養価の高い「そば の実餃子」の商品開発・販売 | 4,200,000 | 0 | |
| ◎パティスリーション ○農久目果実生産組合 | 朝摘み完熟の氷見産苺の風味を活かした 加工食品の開発・製造・販売 | 6,000,000 | 174,603 | |
| ◎(合)彩おやべ ○(有)津沢養鶏 | 飼料用米を配合した地域ブランド卵「とれたて小矢 部たまご」を活用した多様な商品開発・製造・販売 | 3,000,000 | 0 | |
| ◎(有)京吉 ○宅間三郎 | 庄川ゆずを活用した香り豊かな「ゆずペー スト」入り塩辛の開発・製造・販売 | 1,287,000 | 184,868 | |
| ◎川口食品 ○(有)矢野漁業 | 富山特産「塩辛」を加工した「塩辛ふりかけ」 (黒作り、赤作り、白作り)の開発・製造・販売 | 3,700,000 | 0 | |
| ◎(株)藤岡園 ○藤岡農園 | 富山の梨を原料とした加工品の開発・製 造・販売 | 4,280,000 | 1,664,824 | |
| 計 | 8件 | 32,372,000 | 3,513,783 | |
| 22 年 度 | ◎土山建設(株) ○飯田滋 | 南蟹谷産ぎんなんを活用した加工食品の 開発・製造・販売 | 2,300,000 | 142,857 |
| | ◎銀盤酒造(株) ○飯田光浩 | 富山初の麦焼酎製造と多用途利用 | 6,000,000 | 0 |
| | ◎米工房ジャズミン ○MK 農産 | 新品種(米)と米粉製品の開発・製造・販売 | 4,360,000 | 1,008,476 |
| | ◎(株)マナーハウス ○(有)渡辺農園 | 富山県産大麦とネパール産エコ紅茶を原料とする新規 アルコール飲料とノンアルコール飲料の開発・製造・販売 | 5,789,000 | 3,293,099 |
| | ◎(有)津沢養鶏 ○北陸トナーサービス(株) | 生薬残渣の飼料化と、生薬含有の鶏卵お よび鶏肉の商品開発・製造・販売 | 3,330,000 | 549,467 |
| | ◎(有)食養の社とやま ○(農)立山特産 | 栄養機能性食品「のどとおる」、「声とおる」 の製造・販売 | 4,009,000 | 734,034 |

| | | | | |
|--------------|--|---|------------|-----------|
| | ◎杉野味噌醤油(株) ○(有)仁光園 | 素朴風味な「たあーつぷり卵のお味噌汁」の 商品開発・製造・販売 | 4,275,000 | 1,362,441 |
| | ◎石川製麺(株) ○アルプス農協 | 上市町の里芋を原料とする「さといも蕎麦」の 開発・製造および配置薬販売ルートでの販売 | 4,450,000 | 1,238,095 |
| | 計 | 8件 | 34,513,000 | 8,328,469 |
| 23 年 度 | ◎みな穂農業協同組合 ○UPA ○シラホフーズ(株) | 富山県産ウコンを使用した加工食品の開 発・製造・販売 | 5,030,000 | 81,869 |
| | ◎塩谷建設(株) ○白川緑化植物生産組合 | 植物等を使用した建築物・構築物の緑化 (省エネ)製品の開発・製造・販売 | 6,000,000 | 2,351,718 |
| | ◎(株)ガスラ ○上市町蔬菜園芸協 会さといも部会 | 上市の里芋を活用した里芋焼酎の開発・製 造・販売 | 4,105,000 | 989,286 |
| | ◎(株)ifD ○NPO ワン・ファームランド | 室内型水耕栽培ユニット「ベジタブレット」の 製造・販売及びサポート事業 | 4,530,000 | 2,277,250 |
| | ◎(株)comin ○大坪洋介 | ライフスタイル市場に向けた高岡野菜を使 った加工食品の開発と販路開拓事業 | 4,208,000 | 30,571 |
| | ◎(有)さくさく村 ○(株)丸米製菓 | 南砺市産もち米を原料とし、素材を大切に したおかきの生産及び販売 | 1,810,000 | 30,000 |
| | ◎(株)スガマサ ○前田ファーム | アルミパネルを活用した「壁面緑化システム ユニット」の商品化 | 6,000,000 | 0 |
| | ◎(株)野手組 ○(有)サンファーム | 粃殻・稲わら・竹粉・廃タイヤ・廃プラを組み 合わせた新規複合固形燃料の開発事業 | 6,000,000 | 389,639 |
| | ◎北陸パートナーズ(株) ○(有)進港商事 ○(株)幸浩ファーム | 地域特産物の農産物を使ったジェラート風 新スイーツの製造販売 | 6,000,000 | 24,698 |
| | 計 | 9件 | 43,683,000 | 6,175,031 |

(4) 農商工連携ブラッシュアップ事業

県内中小企業者と農林漁業者が連携して行う、新商品、新サービス開発等の事業化へ向けた支援(専門家によるアドバイス等)を実施。

・専門家による支援先：6社(計10回)

5 設備資金貸付事業

小規模企業等設備導入資金助成法に基づき、小規模企業者等の創業及び経営基盤の強化の促進を目的に設備資金の貸付を実施

- ① 平成23年度当初予算 200,000千円
- ② 貸付実績 2件 30,000千円
- ③ 貸付状況(H24. 3.31現在) 貸付残高145,890千円 企業数27社

6 中小企業自立化支援事業

業界団体等が会員企業のために行う研修等の事業や、県内ものづくり企業等が人材の育成や自社製品の開発及び販路拡大のために行う事業について、それらに要する経費の一部を助成。また当機構において、商談会開催等の受発注振興事業を実施。

(1) 業界団体実施する研修等人材育成に対する助成(補助率1/2)

| 交付先 | 補助対象事業の内容 | 当初交付決定額 | 23年度支出額 |
|--------------|-------------------|--------------|--------------|
| 富山県プラスチック工業会 | 中堅・幹部社員管理能力研修事業 | 円 500,000 | 円 319,695 |
| (社)富山県機電工業会 | 県内外企業視察研修会、経営セミナー | 500,000 | 384,033 |
| 富山県木材協同組合連合会 | 先進木材工業視察研修会 | 200,000 | 200,000 |

(2) 自立化支援事業(自社製品・新技術開発等に対する助成)(補助率 1/2)

- ・応募件数 1件 ・採択件数 1件(2,000千円)

| 交付先 | 補助対象事業の内容 | 当初交付決定額 | 23年度支出額 |
|----------|------------------------------|----------------|--------------|
| (株)ユニゾーン | オンライン管理を目的とした金めっき浴用自動分析装置の開発 | 円 2,000,000 | 円 838,325 |

7 中小企業再生支援協議会事業

中小企業の目の先の資金繰りなどの相談に丁寧な指導・アドバイスをするとともに、再生意義のある企業に対しては個別支援チームを結成し、再生計画の策定支援を実施。

(平成 21 年 12 月施行の金融円滑化法の影響等のため、相談件数は低調推移)

- ・新規相談企業数 27社(前年実績 10社) 相談件数135件(前年実績 162件)
- ・再生計画策定支援開始 3件、同計画策定完了 1件、同計画策定終了 1件
- ・企業再生セミナーの開催 7金融機関 参加者 267名
- ・事前相談会の実施 4金融機関(24社の相談受付)

8 受発注取引振興事業

親企業の海外生産シフト化や系列取引の見直しなど経営環境の変化に直面している中小企業の取引あっせんを推進するため実施。

(1) 受発注取引のあっせん

- ・発注申し出件数 86件(前年同期 147件)
- ・受注申し出件数 138件(前年同期 155件)
- ・あっせん紹介件数 873件(前年同期 796件)
- ・成立件数 55件(前年同期 52件)

(2) 発注開拓促進事業

- ・外注計画調査及び発注ニーズ調査の実施 3回(延べ1,775社)
- ・広域あっせんの推進 紹介件数825件(前年同期 735件)
- ・発注開拓の推進 発注開拓企業 延べ149社
- ・広域商談会(東京、大阪、名古屋)の開催 商談件数 延べ484件
- ・とやまの食の商談会(東京、富山市内)の開催 商談件数 延べ334件
- ・成長分野ビジネスマッチングinとやま 商談件数 延べ588件
- ・とやまのものづくりイノベーションin埼玉
への出展及び商談会への参加 出展企業 29社 商談件数 延べ 50件

(3) 共同受注推進事業

- ・共同受発注情報連絡会議の開催(3回) 参加者 36名
- ・講演会、講習会等の開催(1回) 参加者 18名

(4) 下請企業実態調査及び下請企業緊急実態調査

- ・下請企業実態調査 6回
- ・下請企業緊急実態調査 12回

(5) 下請かけこみ寺事業

- ・相談案件 36件

9 情報化支援事業

(1) 情報収集・提供事業

機構に設置したインターネットサーバーを通じて情報を収集・発信、独自データベースによる情報提供機能を充実、産業情報等に関する図書・雑誌・新聞・ビデオを収集し情報の提供を実施。

① TONIOホームページの情報発信

| 区 分 | 平成 21 年度 | 平成 22 年度 | 平成 23 年度 |
|---------------|-------------|-----------|-------------|
| TONIO総ページビュー数 | 1,508,806 件 | 964,090 件 | 1,159,478 件 |
| トップページビュー数 | 100,686 件 | 105,680 件 | 112,175 件 |

② 産業情報等に関する図書・雑誌・新聞・ビデオの収集

| 区 分 | 図 書 | 雑 誌 | 新 聞 | ビデオフィット・DVD |
|----------|---------|------|-----|-------------|
| 平成 23 年度 | 151 冊 | 55 種 | 8 紙 | 79 件 |
| 保有合計 | 3,766 冊 | 55 種 | 8 紙 | 2,904 件 |

③ 情報提供等利用状況

(単位：件)

| 年 度 | 情 報 提 供 件 数 | (情報提供件数の分野別内訳) | | | | | | 資 料 貸 出 | ビ デ オ 貸 出 | 合 計 |
|-----|-------------|----------------|---------|---------------|-------------|---------|-------|---------|-----------|-------|
| | | 企 業 ・ 機 関 情 報 | 人 材 情 報 | 業 界 ・ 需 要 動 向 | 産 業 経 済 一 般 | 商 圏 情 報 | そ の 他 | | | |
| 23 | 530 | 150 | 2 | 34 | 5 | 112 | 227 | 782 | 2,245 | 3,557 |
| 22 | 844 | 135 | 5 | 44 | 5 | 116 | 539 | 748 | 2,844 | 4,436 |

(2) TONIOサービス利用会員事業

・会員数/104社、年会費/中小企業25,000円・大企業50,000円

① 会員向け資料提供 年 12 回

会員数 104 社 年会費 大企業 50 千円、中小企業 25 千円

② WEB運営実践・ビジネス講座の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|----------------|----------------------------|----------|------|
| H23. 4. 14(木) | Facebook のビジネス活用について | 富山技術交流ビル | 21 名 |
| H23. 6. 14(火) | モチベーションマネジメント講座 | 〃 | 21 名 |
| H23. 8. 23(火) | プロに学ぶ！デジカメ撮影テクニック／商品撮影実践講座 | 〃 | 12 名 |
| H23. 10. 7(金) | WEB 動画制作入門講座 | 〃 | 10 名 |
| H23. 10. 21(金) | | | |
| H23. 10. 12(水) | 成功するアメブロ活用講座 | 〃 | 11 名 |
| H23. 10. 19(水) | 営業センスアップ講座 | 〃 | 15 名 |
| H24. 1. 26(木) | クレーム対応の達人育成講座 | 〃 | 28 名 |
| H24. 2. 9(木) | クラウドでビジネス効率化講座 | 〃 | 25 名 |

③ 企業視察・情報交流会の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|----------------------------|-------------------------------------|-------|------|
| H23. 12. 2(金) ～12. 3(土) | 企業視察 鍋屋バイテック(株) 情報交流会 「華あかり」(関市) | 岐阜県関市 | 29 名 |

(3) インターネット活用研究会事業

・ TOYAMA インターネット活用研究会 会員数/118社、年会費/12,000円

① 会員勉強会の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|----------------|--|----------|------|
| H23. 4. 14(木) | Facebook のビジネス活用について | 富山技術交流ビル | 8 名 |
| H23. 5. 13(金) | 正しい数値目標の設定の仕方について | 〃 | 10 名 |
| H23. 6. 16(水) | 平成 23 年度の目標テーマ・目標値の発表会 | 〃 | 11 名 |
| H23. 7. 5(火) | Facebook の活用(応用編) | 〃 | 14 名 |
| H23. 8. 25(木) | 小さな会社だからできるブランド戦略 | 〃 | 12 名 |
| H23. 9. 7(水) | Facebook ページの作成(応用編) | 〃 | 9 名 |
| H23. 9. 22(木) | PPC 広告の実践について | 〃 | 12 名 |
| H23. 10. 26(水) | 心を掴むキャッチコピーについて | 〃 | 16 名 |
| H23. 11. 15(火) | Google Analytics の活用について | 〃 | 25 名 |
| H23. 12. 14(水) | サイトの問題点・課題について | 〃 | 11 名 |
| H24. 1. 27(金) | Facebook、スマートフォン・タブレット端末、フリー、クラウドのこれからについて | 〃 | 8 名 |
| H24. 3. 22(木) | 今年度の振り返りと来年度計画について | 〃 | 13 名 |

② WE B 運営実践講座の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|----------------|-------------------------|----------|------|
| H23. 7. 13(水) | ホームページビルダーによるホームページ作成講座 | 富山技術交流ビル | 15 名 |
| H23. 7. 23(水) | AzPainter2 による画像処理講座 | 〃 | 17 名 |
| H23. 9. 7(水) | Facebook 実践講座 | 〃 | 20 名 |
| H23. 11. 8(火) | 中小企業のソーシャルメディア活用講座 | 〃 | 31 名 |
| H23. 11. 16(水) | ウェブマスター基礎講座 | 〃 | 21 名 |
| H23. 12. 7(水) | ホームページビルダーによるホームページ作成講座 | 〃 | 15 名 |

③ ネットビジネス実践塾(ネットビジネス経営論コース)の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|---------------|--------------------------|----------|----------|
| H23. 7. 8(金) | 第 1 回(自社の経営状況の把握) | 富山技術交流ビル | 7 社(7 名) |
| H23. 7. 22(金) | 第 2 回(ネットマーケティングと経営計画入門) | 〃 | 〃 |
| H23. 8. 5(金) | 第 3 回(価値あるネットビジネス構築へ) | 〃 | 〃 |
| H23. 9. 9(金) | 第 4 回(実践状況の分析と、個別アドバイス) | 〃 | 〃 |

④ 会員交流会の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|---------------|-------|---------|------|
| H24. 2. 24(金) | 会員交流会 | 夢八(富山市) | 24 名 |

⑤ 情報発信の支援

- ・ WWWサーバーのディスクスペースのレンタルサービス
- ・ 電子メールサービス
- ・ メールングリストの運営
- ・ コンテンツ作成用機器の利用
- ・ 独自ドメインによるホスティングサービス(別料金)

(4) ITビジネス利活用促進支援事業

① ネットビジネス実践塾の開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|----------------|---------------------------------------|-------------|----------|
| H23. 6. 10(金) | ソーシャルメディア時代のネットビジネス経営論セミナー | 富山県総合情報センター | 56名 |
| H23. 7. 15(金) | BtoC サイト/月商 100 万円突破コース | 富山国際会議場 | 11社(19名) |
| | 第1回(ITの現状、ベンチマーク体験、事業分析(商品・顧客)) | | |
| H23. 7. 29(金) | 第2回(事業分析(競合・収益等)、売れる商品ページを学ぶ) | 富山技術交流ビル | 〃 |
| H23. 7. 30(金) | 第3回(デジカメ写真術から画像加工まで) | 〃 | 〃 |
| H23. 8. 10(金) | 第4回(インターネットでの集客、市場調査、SEO対策) | 〃 | 〃 |
| H23. 9. 16(金) | 第5回(成果発表と全員コンサルティング) | 〃 | 〃 |
| H24. 1. 20(金) | フォローアップ(売れるネットショップ構築コーチングと個別コンサルティング) | 〃 | 〃 |
| H23. 9. 14(水) | EC サイト/理論学習と徹底実践コース | 富山技術交流ビル | 9社(9名) |
| | 第1回(インターネットの概要把握) | | |
| H23. 9. 29(木) | 第2回(SEM、市場規模の推測方法、ニッチマーケットの見つけ方) | 〃 | 〃 |
| H23. 10. 13(木) | 第3回(購買導線について) | 〃 | 〃 |
| H23. 11. 10(木) | 第4回(コンテンツについて) | 〃 | 〃 |
| H23. 12. 9(金) | 第5回(検証と分析) | 〃 | 〃 |
| H24. 2. 17(金) | フォローアップ(個別コンサルティング) | 〃 | 〃 |
| H23. 6. 10(金) | ネットビジネス最新動向セミナー | 富山県総合情報センター | 87名 |
| | B to B ネット活用セミナー | | |
| H23. 9. 13(火) | iPhone/Android 向け Web サイト制作セミナー | 富山技術交流ビル | 21名 |
| H24. 1. 24(金) | 2012年、これからの Web 戦略 | 〃 | 80名 |

10 産業支援団体等情報収集・交流事業

(1) 地域技術企業化推進事業

起業化推進を図るため、経済産業省や北陸経済連合会等、産学官連携を図るとともに、技術シーズ・ニーズ情報の収集・提供及び各種産業支援団体との交流事業を実施。

(2) 学術文庫の運営支援

富山県工業技術センター及び富山県薬事研究所に設置されている学術文庫に必要な専門図書の充実を図るため実施。

- ・大谷学術文庫(富山県工業技術センター内に設置)
- ・田村学術文庫(富山県薬事研究所内に設置)

(3) 地域産業立地推進事業

県内の企業立地の促進を図るため、県、市町村、産業団体等で構成する協議会において、富山県企業立地促進計画の変更等に関する協議を実施。

- ・書面による協議 1回

Ⅲ 環日本海経済交流の推進

1 環日本海経済交流推進事業

環日本海地域における貿易・投資等の経済交流を促進するため、情報提供事業やビジネス調査を実施。

(1) 環日本海経済交流推進事業(ジェトロ委託)

① 定期刊行物の発行

・「環日本海経済ジャーナル」の発行(2回) 各1,400部

② 貿易・投資セミナーの開催

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|----------------|--|-------------|------|
| H23. 6. 10(金) | 中国ビジネスセミナー 第1回(対中ビジネス、現在の課題と 今後を考える) | 富山県民会館 | 54名 |
| H24. 1. 26(木) | 第2回(中国経済は今後どう変化する のか～富山県企業の中国ビジネスの 可能性～) | 富山県総合情報センター | 101名 |
| H23. 10. 27(木) | 海外展開リスクマネジメントセミナー | 富山県総合情報センター | 90名 |

③ 専門調査の実施

「中国パイヤー調査(東北三省・その他)」

(2) 環日本海経済情報ネットワーク事業

関係機関と連携して、環日本海地域の貿易や投資環境等の経済情報を入手し、インターネット等を通じ提供。

・「バイ ウイークリー」(メールマガジン)の配信(隔週) 250件(H24. 3. 31 現在)

2 貿易投資コンサルティング事業

(1) コンサルティング等

環日本海地域や貿易等に関する専門知識を有するアドバイザーを配置し、企業からの相談に応じるとともに、企業等からの要請に対して講演などの講師を派遣。

① コンサルティング件数 94件(H24. 3. 31 現在)

藤野文晤センター長 (中国) 58件
 梶田幸雄アドバイザー (中国) 22件
 野村 允 アドバイザー (ロシア・中国等) 10件
 森岡 裕 アドバイザー (ロシア) 4件

② セミナー等講師派遣 6件

| 期 日 | 派 遣 講 師 | 場 所 |
|-------------------------------------|-------------|--------------------|
| H23. 5. 17(火) | 藤野文晤センター長 | 富山商工会議所青年部 |
| H23. 6. 11(土) | 藤野文晤センター長 | 環日本海国際学术交流協会(金沢市) |
| H23. 7. 6(水) 7. 8(金) 7. 12(火) | 野村 允 アドバイザー | 高岡商業高等学校 |
| H23. 9. 30(金) | 藤野文晤センター長 | 日中友好の志を発展させる会(富山市) |
| H23. 12. 20(火) | 藤野文晤センター長 | 富山大学経済学部 |
| H24. 3. 25(日) | 藤野文晤センター長 | 富山市民国際交流協会(富山市) |

(2) 中国研究会の開催

中国に関心のある県内企業等が業種を超えて集まり、情報を交換し、中国に対する理解を深める

ことを目的とした勉強会「中国研究会」を開催。

| 期 日 | 内 容 | 場 所 | 参加人数 |
|----------------|-------------|----------|------|
| H23. 4. 22(金) | 第 61 回中国研究会 | 富山技術交流ビル | 22 名 |
| H23. 5. 27(金) | 第 62 回中国研究会 | 〃 | 17 名 |
| H23. 6. 24(金) | 第 63 回中国研究会 | 〃 | 20 名 |
| H23. 7. 22(金) | 第 64 回中国研究会 | 〃 | 24 名 |
| H23. 8. 4(木) | 第 65 回中国研究会 | 〃 | 20 名 |
| H23. 9. 16(金) | 第 66 回中国研究会 | 〃 | 19 名 |
| H23. 10. 28(金) | 第 67 回中国研究会 | 〃 | 19 名 |
| H23. 11. 16(水) | 第 68 回中国研究会 | 〃 | 18 名 |
| H23. 12. 21(水) | 第 69 回中国研究会 | 〃 | 26 名 |
| H24. 2. 21(火) | 第 70 回中国研究会 | 〃 | 14 名 |
| H24. 3. 26(月) | 第 71 回中国研究会 | 〃 | 19 名 |

(3) 現地最新経済情勢および投資環境の調査のため、アドバイザーを海外へ派遣。

- ① 「日本国際貿易促進協会ミッション」への参加
期 間：H23. 7. 24(日)～ 7. 30(土)
場 所：中国・北京市、甘肅省
派遣者：藤野文晤センター長
- ② 「中国安徽省・長江デルタ地域投資環境およびビジネス交流可能性調査」
期 間：H23. 10. 30(日)～11. 5(土)
場 所：中国・安徽省合肥市、江蘇省南京市・鎮江市・蘇州市、上海市
派遣者：梶田幸雄アドバイザー

3 海外市場開拓事業

(1) **新**中国東北地域貿易投資商談ミッション

貿易投資商談ミッションを黒龍江省(ハルビン市)・吉林省(長春市、延辺朝鮮族自治州)に派遣し、中国企業および現地日系企業との商談会を開催するとともに、政府機関への表敬、現地企業視察および交流会を開催。

- ・期 間 H23. 10. 16 日(日)～10. 21(金)
- ・参加者 14 名(8 企業・団体)、商談件数 6 件

(2) **新**海外販路開拓サポートデスク

海外経験の少ない県内中小企業等の海外販路開拓を総合的に支援するため、「富山県海外販路開拓サポートデスク」を設置。海外ビジネス経験が豊富な支援マネージャー(1名)を配置し、企業からのアジアを中心とした海外販路開拓に関する相談に対応。また、現地最新経済情勢および投資環境の調査のため、支援マネージャーを海外へ派遣。

- ① 相談件数 132 件
- ② 海外調査出張 1 件
 - ・東南アジア投資環境および販路開拓に関する情報収集
 - ・期 間：H23. 12. 4(日)～12. 11(日)
 - ・場 所：ベトナム・ハノイ市、ホーチミン市、カンボジア・プノンペン市
 - ・派遣者：鹿野 健 海外販路開拓支援マネージャー

(3) 中小企業販路開拓総合助成事業〔海外分〕 ※再掲

海外への販路開拓に取り組む県内中小企業に対して、展示会出展費用等の販路開拓活動費の一部を助成。(補助率 1/3(知事特認 1/2))

・応募件数 30件 ・採択件数 30件

| 交付先 | 補助対象事業の内容 | 当初交付決定額 | 23年度支出額 |
|-----------------|---------------------------------|--------------|-------------|
| (株)エムダイヤ | 見本市出展小間料等、広報費(チラシ作成等)、海外マーケティング | 円 500,000 | 円 81,000 |
| 津根精機(株) | 見本市出展小間料等 | 500,000 | 500,000 |
| (株)宮本工業所 | 市場調査、海外マーケティング | 500,000 | 236,000 |
| (株)サンライズ | 市場調査、海外マーケティング | 500,000 | — |
| (株)竹中銅器 | 見本市出展小間料等、広報費(チラシ作成等)、海外マーケティング | 484,000 | 395,000 |
| (有)イワキコーポレーション | 海外マーケティング | 416,000 | 416,000 |
| (株)ハナガタ | 見本市出展小間料等 | 285,000 | 285,000 |
| 東洋通信工業(株) | 海外マーケティング | 333,000 | — |
| (株)寺島研磨工業 | 見本市出展小間料等、広報費(チラシ作成等)、海外マーケティング | 500,000 | — |
| (株)マルキン設備 | 市場調査、広報費(チラシ作成等)、海外マーケティング | 500,000 | 232,000 |
| (株)マーフィーシステムズ | 見本市出展小間料等 | 55,000 | 44,000 |
| 広貫堂メディフーズ(株) | 見本市出展小間料等、海外マーケティング | 500,000 | 182,000 |
| (株)林インターナショナル | 見本市出展小間料等 | 185,000 | — |
| かね七(株) | 市場調査、見本市出展小間料等、広報、海外マーケティング | 500,000 | 177,000 |
| 大協薬品工業(株) | 市場調査、見本市出展小間料等、広報、海外マーケティング | 500,000 | — |
| 池田屋安兵衛商店 | 見本市出展小間料等、広報、海外マーケティング | 183,000 | 162,000 |
| (有)安川製作所 | 見本市出展小間料等、広報、海外マーケティング | 500,000 | — |
| ホクセイプロダクツ(株) | 市場調査、広報、海外マーケティング | 500,000 | 261,000 |
| (株)タカオカメガ | 海外マーケティング | 500,000 | 207,000 |
| 竹原文林堂 | 海外マーケティング | 206,000 | 89,000 |
| 翔デザイン | 見本市出展小間料等、広報、海外マーケティング | 480,000 | 401,000 |
| (株)アース・プロジェクト | 海外マーケティング | 500,000 | — |
| エヌアイシ・オートテック(株) | 広報、海外マーケティング | 500,000 | 36,000 |
| 天野漆器(株) | 見本市出展小間料等、広報 | 200,000 | 164,000 |
| (株)ビーライン | 広報費(チラシ作成等)、海外マーケティング | 500,000 | 178,000 |
| 皇国晴酒造(株) | 市場調査、見本市出展小間料等、広報、海外マーケティング | 500,000 | 500,000 |
| 五洲薬品(株) | 見本市出展小間料等、広報、海外マーケティング | 500,000 | 497,000 |
| アイアンチョップ | 広報、海外マーケティング | 500,000 | 500,000 |
| (株)ダイエンジニアリング | 見本市出展小間料等 | 149,000 | 123,000 |
| (有)仁光園 | 見本市出展小間料等、広報、海外マーケティング | 101,000 | 101,000 |
| 計 | 30件 | 12,077,000 | 5,767,000 |

注 補助対象事業の中止等により補助金支出がない場合は、23年度支出額欄を「—」と表示

4 展示商談会等開催事業

北東アジア地域の企業と県内外企業とのビジネス機会の拡大を目的とした展示商談会「NEAR2012」の実施について、NEAR実行委員会で協議を行うとともに、中国、韓国、等への出展勧誘を実施。

なお、県内外のものづくり企業と北東アジア企業との双方向によるビジネスモデルの創出を図るため、前回(2010)に引き続き、「富山県ものづくり総合見本市」として、「とやまテクノフェア(主催：(社)富山県機電工業会)」と同時開催。

(1) 実行委員会の開催

県、日本貿易振興機構、経済界や関係団体の代表者で構成するNEAR2012(北東アジア経済交流 EXPO2012)実行委員会を設立、事業内容について協議・検討を実施。

- ・ 第1回実行委員会 H23.11. 1日(火)

【参考】開催概要

| | |
|-------|--|
| 名 称 | 富山県ものづくり総合見本市2012 —とやまテクノフェア2012・NEAR2012— |
| 開催時期 | H24. 9.27(木)～9.29(土) |
| 開催場所 | [テクノフェア]富山産業展示館 [NEAR]富山市体育文化センター |
| 主 催 | 富山県、(社)富山県機電工業会、(財)富山県新世紀産業機構、日本貿易振興機構(ジェトロ) |
| 規 模 | 約390小間(うち海外企業 200小間)(予定) |
| 対 象 国 | [テクノフェア]国内企業 [NEAR]中国、韓国、モンゴル、ロシア沿海地方、台湾、東南アジア |
| 出展品目 | [テクノフェア]機械金属、電機・電子、計測機器の製造品及び加工部品等 [NEAR]産業部品・材料工作・産業機械部品、自動車部品、電機電子機器部品、精密機器部品、 casting・金型・金属加工品、プラスチック成形品など |

(2) 出展勧誘の実施

「NEAR2012」の出展対象国の政府機関等に対し、現地企業へのPR及び申込等の取りまとめ、出展ミッション派遣等を依頼。

- ① 第1回 H23.11.21(月)～11.26(土)
 - ・ 訪問地域 中国 遼寧省・河北省
- ② 第2回 H23.12.5(月)～12.9(金)
 - ・ 訪問地域 中国 天津市・山東省

IV その他

1 庶務事項

(1) 役員の任免 (H23. 4. 1~H24. 3.31)

| 役 職 | 新任者氏名 | 前任者氏名 | 摘 要 | 発 令 日 |
|-----|-------|-------|------------|-----------|
| 理 事 | 荒木 勝 | 戸高 秀史 | 富山県商工労働部長 | H23. 4. 1 |
| 監 事 | 柳野 隆之 | 寺林 敏 | 富山県公営企業管理者 | 〃 |

(2) 評議員の任免 (H23. 4. 1~H24. 3.31)

| 役 職 | 新任者氏名 | 前任者氏名 | 摘 要 | 発 令 日 |
|-------|-------|-------|-------------------|-----------|
| 評 議 員 | 舘 清文 | 太田廣二郎 | 富山県中小企業団体中央会参与 | H23. 4. 1 |
| 評 議 員 | 坂下 照夫 | 西渕 一郎 | 高岡市産業振興部長 | 〃 |
| 評 議 員 | 本江 定次 | 見崎 透 | 株式会社富山県総合情報センター参事 | 〃 |
| 評 議 員 | 上田 順子 | 日吉 敏幸 | 富山県商工労働部次長 | 〃 |

任期満了に伴い平成23年6月1日付けで機構の全評議員就任

| 役 職 | 新任者氏名 | 前任者氏名 | 摘 要 | 発 令 日 | |
|-------|-------|-------|------------------------|---------------|---|
| 評 議 員 | 武内 繁和 | 松原 吉隆 | 社団法人富山県経営者協会副会長 | H23. 6. 1 | |
| 評 議 員 | 塩井 保彦 | | 富山経済同友会常任幹事 | 〃 | |
| 評 議 員 | 舘 清文 | | 富山県中小企業団体中央会専務理事 | 〃 | |
| 評 議 員 | 小室 修 | | 富山県商工会議所連合会常任理事 | 〃 | |
| 評 議 員 | 山本 勇幸 | | 富山県商工会連合会専務理事 | 〃 | |
| 評 議 員 | 中村 茂信 | | 富山市商工労働部長 | 〃 | |
| 評 議 員 | 坂下 照夫 | | 高岡市産業振興部長 | 〃 | |
| 評 議 員 | 酒井 三郎 | | 富山県町村会常務理事 | 〃 | |
| 評 議 員 | 野村 正也 | | 鮎 久晴 | 社団法人富山県機電工業会長 | 〃 |
| 評 議 員 | 岡田 照美 | | 富山県化学工業会長 | 〃 | |
| 評 議 員 | 島 勲 | 竹平栄太郎 | 社団法人高岡アルミニウム懇話会長 | 〃 | |
| 評 議 員 | 笠井 千秋 | | 富山県プラスチック工業会長 | 〃 | |
| 評 議 員 | 森 政雄 | | 社団法人富山県薬業連合会長 | 〃 | |
| 評 議 員 | 並木 誠 | | 社団法人富山県情報産業協会会長 | 〃 | |
| 評 議 員 | 酒井 敏行 | | 協同組合高岡市商店街連盟会長 | 〃 | |
| 評 議 員 | 武内紅荷子 | | 協同組合中央通商栄会さんぼーろママSUN顧問 | 〃 | |
| 評 議 員 | 藤井 和成 | 佐藤 哲哉 | 株式会社商工組合中央金庫富山支店長 | 〃 | |
| 評 議 員 | 後谷 清文 | | 富山県信用保証協会専務理事 | 〃 | |
| 評 議 員 | 本江 定次 | | 株式会社富山県総合情報センター参事 | 〃 | |
| 評 議 員 | 小林 明夫 | | 富山県厚生部次長 | 〃 | |
| 評 議 員 | 上田 順子 | | 富山県商工労働部次長 | 〃 | |

| 役 職 | 新任者氏名 | 前任者氏名 | 摘 要 | 発 令 日 |
|-------|-------|-------|-----------------|------------|
| 評 議 員 | 高松 正 | 並木 誠 | 社団法人富山県情報産業協会会長 | H23. 8. 12 |
| 評 議 員 | 佐野究一郎 | 上田 順子 | 富山県理事・商工労働部次長 | 〃 |

(3) 会議の開催

① 理事会の開催

| 開催日・場所 | 付 議 事 項 |
|---|--|
| 第1回理事会 H23. 4. 1(金) (書面表決) | 第1号議案 財団法人富山県新世紀産業機構評議員の交替について |
| 第2回理事会 H23. 5. 31(火) (書面表決) | 第1号議案 平成22年度事業報告及び収支決算について 第2号議案 財団法人富山県新世紀産業機構評議員の改選について |
| 第3回理事会 H23. 8. 12(金) (書面表決) | 第1号議案 財団法人富山県新世紀産業機構評議員の交替について 第2号議案 平成23年度収支予算の補正について |
| 第4回理事会 H23. 12. 20(火) 富山県民会館 302号室 | 第1号議案 財団法人富山県新世紀産業機構における最初の評議員の選任方法について 第2号議案 財団法人富山県新世紀産業機構評議員選定委員会の外部委員について 第3号議案 財団法人富山県新世紀産業機構の最初の評議員候補者について 第4号議案 平成23年度事業計画の変更及び収支予算の補正について |
| 第5回理事会 H24. 3. 27(火) 富山県民会館 302号室 | 第1号議案 平成23年度収支予算の補正について 関連報告事項 平成23年度事業報告及び収支決算見込みについて 第2号議案 平成24年度事業計画及び収支予算について 第3号議案 平成24年度資金運用に係る年次運用方針について 第4号議案 公益財団法人への移行に伴う寄附行為の全部改正について 第5号議案 公益財団法人への移行に伴う役員の報酬等に関する規程の全部改正について 第6号議案 公益財団法人への移行に伴う事務手続きに関する付帯決議について (報告事項 報告第1号 公益財団法人への移行に伴う最初の役員について) |

② 評議員会の開催

| 開催日・場所 | 付 議 事 項 |
|--|---|
| 第 1 回評議員会 H23. 4. 1(金) (書面表決) | 第 1 号議案 財団法人富山県新世紀産業機構役員の交替について |
| 第 2 回評議員会 H23. 5. 30(月) (書面表決) | 第 1 号議案 平成 22 年度事業報告及び収支決算について |
| 第 3 回評議員会 H23. 8. 11(木) (書面表決) | 第 1 号議案 平成 23 年度収支予算の補正について |
| 第 4 回評議員会 H23. 12. 19(月) (書面表決) | 第 1 号議案 平成 23 年度事業計画の変更及び収支予算の補正について |
| 第 5 回評議員会 H24. 3. 26(月) 富山県民会館 302 号室 | 第 1 号議案 平成 23 年度収支予算の補正について 関連報告事項 平成 23 年度事業報告及び収支決算見込みについて 第 2 号議案 平成 24 年度事業計画及び収支予算について 第 3 号議案 平成 24 年度資金運用に係る年次運用方針について 第 4 号議案 公益財団法人への移行に伴う寄付行為の全部改正について 第 5 号議案 公益財団法人への移行に伴う最初の役員の選任について 関連報告事項 公益財団法人への移行に伴う最初の評議員候補者について 第 6 号議案 公益財団法人への移行に伴う役員の報酬等に関する規程の全部改正 について 第 7 号議案 公益財団法人への移行に伴う事務手続きに関する付帯決議について |